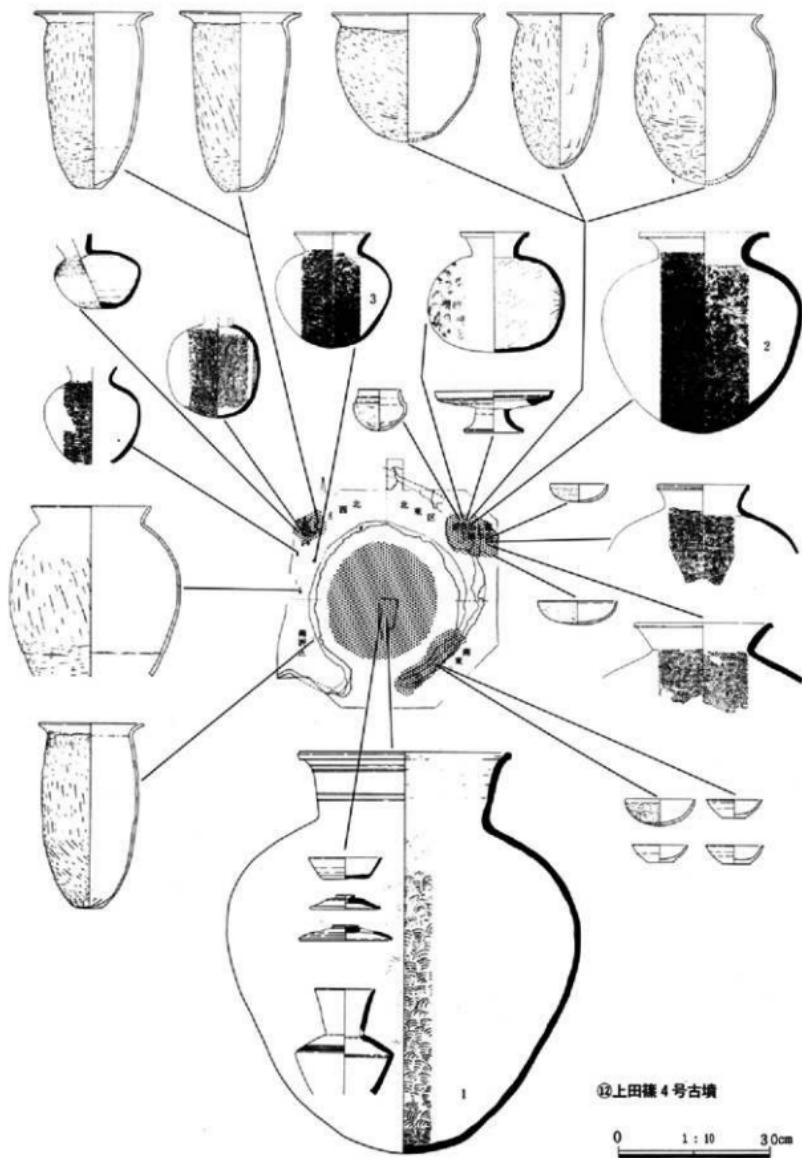
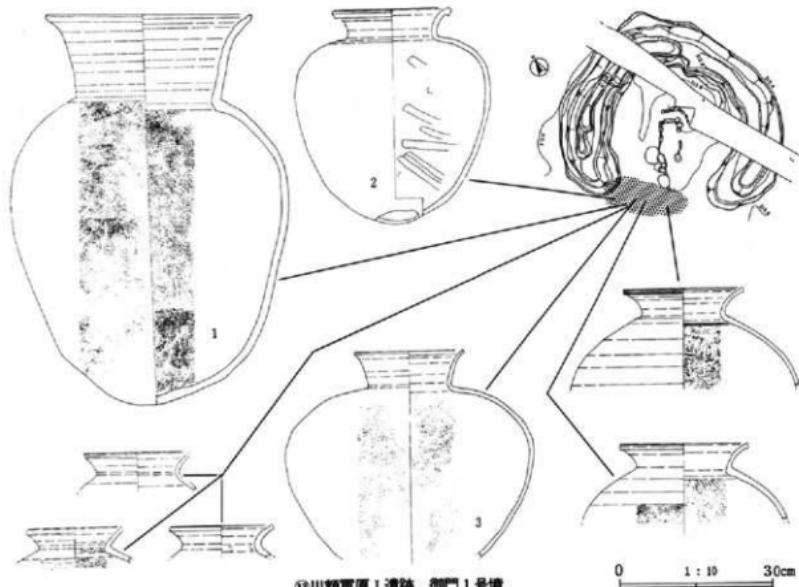


第5図 古墳出土の大甕位置図



第6図 古墳出土の大甕位置図

4-5 県内の古墳出土の大甕について



- 1 五日牛5号墳（赤穂町）
- 2 五日牛29号墳（赤穂町）
- 3 荒延二ノ塚遺跡第2号墳（前崎市）
- 4 引間遺跡第1号墳（高崎市）
- 5 奥原15号墳（藤名町）
- 6 奥原27号墳（藤名町）
- 7 平井地区1号古墳（藤岡市）
- 8 東平井古墳群時沢支群K-2号古墳（藤岡市）
- 9 東平井古墳群時沢支群K-7号古墳（藤岡市）
- 10 保津松遺跡1号古墳（吉井町）
- 11 東志免木道路3号古墳（吉井町）
- 12 上田塚4号古墳（富岡市）
- 13 川ヶ原I遺跡 御門1号墳（昭和村）
- 14 青柳古墳群（神川町）
- 15 長沖古墳群（鬼玉町）

- A 小八木志忠貝戸道路
- B 太田金山窯跡群
- C 藤岡窯跡群
- D 吉井窯跡群
- E 乗羽窯跡群
- F 秋間窯跡群
- G 末野窯跡群
- H 南北企业家跡群



た壙2には焼成後の底部穿孔が認められ、奥原古墳群出土の甕のあり方と類似している。

2 古墳出土の大甕の特徴

1 地域ごとの特徴

上記の事例を中心に各地域の様相を概観すると、まず東毛地域（利根川以東）では、管見に触れる限りにおいて大甕の良好な出土事例は少ない。甕は、前述した荒砥二之原遺跡2号墳例、五目牛5号・29号墳例のように、意外にも器高50cm前後のものが多くを占め、大甕というよりはむしろ小・中甕の範疇であった¹⁶⁾。出土数量の少ない点を加味すれば、これは東毛地域の古墳では大甕を用いていない結果とも、あるいは大甕の生産地と推定される太田金山窯跡群が7世紀前半以降から規模縮小化に向かうことと何らかの関連をもつ結果とも想定され、今後の問題と思われる。

一方西毛地域においては、直径10mクラスの円墳ですら大甕が出土する状況が上記の事例以外にも多く確認することができ、これは東毛地域との大きな相違といえる。特に藤岡から吉井、富岡に至る鏡川流域では、後・終末期古墳に器高が90cmを上回る超大甕ともいえる甕が普遍的に出土していることは特筆される¹⁷⁾。超大甕を出土する古墳は、主に藤岡市東平井古墳群、吉井町神保古墳群・多胡古墳群、富岡市横瀬古墳群など、小円墳で構成される群集墳が多い。これらは群集墳の形成の端緒が6世紀第3～4四半期にあるもの、7世紀に入つてから爆発的に造営が盛行するという共通した特色をもつものである。

そしてこれら各群集墳に運ばれた大甕の生産地であるが、東平井古墳群や神保古墳群、多胡古墳群などのすぐ背後に位置する藤岡窯跡群、吉井窯跡群が地理的に考えられる。しかし現状では両窯跡とも溯っても、前者は下日野・金井窯跡¹⁸⁾が7世紀第4四半期からの操業で、後者は末沢窯跡¹⁹⁾が8世紀前半からの操業と想定されており、7世紀の大甕生産と古墳への供給関係は不明確な状況にあると言わざるを得ない²⁰⁾。だが群集墳からの大甕の出土量が他地域と比較して突出し、且つとりわけ大型であるという事実は、需要と供給という面で藤岡、吉井窯跡群における須恵器工人と群集墳との密接な関係は多分に想定しうる。

2 出土位置の特色

古墳の大甕出土の初期の事例は6世紀前葉の五目牛29号古墳（第1図-②）、6世紀後葉の平井地区1号古墳（第3図-⑦）などがあげられる²¹⁾。両者は甕の出土位置が、石室開口部近くの埴輪列の内側にあるという共通点がみられる。五目牛29号古墳は埴輪列の間に挟まれる形で、その内側から土師器模倣坏とともに甕が出土し、平井地区1号古墳も円筒埴輪列の内側から土師器甕、須恵器高坏などとともに大甕の破片が出土した。但しこれは初期における出土位置の特徴とは必ずしも言えない。というのも6世紀前半築造の富岡市富岡5号古墳²²⁾からは、円墳の墳丘北東部に集中して4段波状文の頸部補強帶付き甕が出土しており、また6世紀後半築造の前方後円墳である高崎市綿貫觀音山古墳²³⁾では墳丘くびれ部から前方部頂上にかけて頸部補強帶付き甕が、同じく6世紀後半築造の前橋市内堀M-4号墳²⁴⁾からも墳頂部から甕が出土しており、初期の事例から墳丘上で確認できるものが多くあるからである。こうした墳丘上出土の甕については、家形埴輪と隣接する位置から出土する事例が綿貫觀音山古墳をはじめ、新田町二ツ山古墳の前方部墳頂例²⁵⁾、粒川村壇塚古墳の円墳墳頂例²⁶⁾などが知られており、大甕は家形埴輪との関係から「首長靈の憑り代として置かれるもの」との指摘が既になされている²⁷⁾。

続いて7世紀の出土事例をみると、墳丘上からの出土例以外に石室開口部前面から出土するものが多く確認できた。このうち石室開口部付近の周堀から大甕が出土する事例が東平井時沢支群K-7号古墳（第4図-⑨）、神保植松遺跡1号墳（第4図-⑩）などで確認できた。これは石室前でなんらかの儀礼行為をする祭に、それ以前の儀礼に用いられた大甕を周堀内に片付けた結果とも考えられる。また古墳北側周堀（もしくは開口部裏）から完形になるような大甕がまとめて出土する事例は確認できず、出土位置は古墳の正面観との関係が想定される。

また出土する大甕は、無論のこと破片であり、復元後の大甕を観察すると底部に焼成後と推定される穿孔が多く認められる。この点から古墳出土の大甕とは、石室前あるいは墳丘上で儀礼を行なう際の「破壊を目的と

した仮器²³⁾との認識が強い。大甕は当初から破碎を目的とした仮器と理解するか、あるいは供獻土器として置かれたものと捉えるかは、古墳祭祀を考えていく上で重要な観点であると思われる。

3 大甕が出土した 2-066号遺構の検討

以上、県内の主な大甕出土事例について記述してきたが、最後に 2-066号遺構について検討しておきたい。遺構の周囲上層は As-B 軽石が混入する黒色土で、ここから周囲底面までの深さは約30cmを測る。また古墳と想定して周囲内側の石室構築位置についてみると、遺構確認面では10世紀前半の住居（2-021号遺構）や中世土坑墓群を検出しており、既に10世紀には墳丘は削平されていたことが示される。2-066号遺構は、築造後早い段階に墳丘が削平され、墳丘上に置かれた大甕もかなり早い段階、つまり堆積状況から周囲に覆土が堆積する前に周囲内へ落下したか、もしくは周囲内に運ばれ破碎された可能性が考えられる。

また 2-066号遺構の大甕出土状況をまとめる、(1) 周囲内からの出土層位は底面直上であること。(2) 出土位置は北側と西側の 2ヶ所に集中していること。(3) 検出された大甕の破片がチップ状になるまで破碎された個体 1010・1011 (84頁) が確認されたこと。また大甕 1001 (83頁) には、体部にある力が加わったような放射状の破損が観察できたこと。さらに(4) 13個体もの大甕、中甕が多量に出土したこと。以上の 4 事項が主な特徴である。

ここでこれまで列記してきた事例と合わせ比較してみると、まず(1)の底面直上からの出土事例については、破片資料はあっても個体が多数まとめて出土するような事例は確認できなかった。(2)の出土位置については、2-066号遺構が南に石室が開口する円墳と想定すると、開口部裏にあたる北側の周囲から大甕が多数出土したこととなる。このような位置から出土する事例も確認できなかった。但し北側の周囲に祭祀遺構をもち、多くの土器が出土する事例としては、富岡市上田篠 4号墳例（第 6 図-12）があり、多くの土師器とともに須恵器中甕、小甕が確認されている。このような特別な事例を除いては、北側の周囲から大甕片が集中して検出される例は確認できなかった。従って 2-066号遺構は、単に墳丘から転落した結果とも理解されるが、北側に個体が集中する点を重視するならば、むしろ出土地点での破碎と理解するほうが自然である。そして(3)についてであるが、列記してきた事例について破碎されたか否かを検証することは困難であるため一概には比較はできないが、大甕の破片が 2-066号遺構のようにチップ状になるまで破碎される事例は確認できなかった²⁴⁾。最後に(4)の甕の出土個体数であるが、報告書レベルで確認できる段階では、口縁部の数から沼田市秋塚 14号墳で 6 個体²⁵⁾、御門 1 号墳で 8 個体、奥原 49 号墳で 10 個体出土しており、1 古墳から出土する甕の数量としては県内最多であった。但しこれら多量の甕が、1 回の儀礼に伴うものなのか、追葬などに伴う儀礼によって累積された結果とみるかは、大甕自体の詳細な編年が未確定な現状では検討に至れなかった。

最後になりますが本稿を草するにあたり、大江正行氏、加部二生氏、小村正之氏、島田孝雄氏、志村哲氏、白石政子氏、永井晋教氏、長井正欣氏に検出状況等の御教示を頂けたことを感謝いたします。また 2-066号遺構の大甕検出に日々を費やす最中、急逝された中島源次郎氏にも厚く感謝申し上げます。

(註)

- 1) 本文では便宜上甕の法量について、器高49cm以下を小甕、50~69cm以下を中甕、70~89cm以下を大甕とし、90cmを上回るものについては超大甕と記述している。
- 2) 松村一昭 1978『赤堀村地蔵山の古墳 1』群馬県佐波郡赤堀村文化財調査報告 7 赤堀村教育委員会
- 3) 松村一昭 1982『八幡林古墳群及び绳文住居跡発掘調査概報』群馬県佐波郡赤堀村文化財調査報告 19 赤堀村教育委員会
- 4) 德江秀夫 1985『荒砥二之坂遺跡』群馬県埋蔵文化財調査事業団
- 5) 神戸聖語ほか 1979『引間遺跡』高崎市教育委員会
- 6) 白石政子（旧姓高橋）氏の御教示による。
- 7) 梅沢重昭ほか 1983『奥原古墳群』群馬県教育委員会
- 8) 復元された 3 個体の甕のうち、報告書によると 64 号墳出土の破片と接合関係にあるものが 2 個体確認されているが、群集墳

第4章 まとめと予察

内で破片が後世に移動したものと思われる。

- 9) 志村 哲 1993「平井地区1号古墳」藤岡市教育委員会
- 10) 志村 哲氏の御教示による。
- 11) 寺内敏郎 1996「F_n藤岡平地区遺跡群」藤岡市教育委員会
- 12) 谷藤保彦 1997「神保櫛松遺跡」群馬県埋蔵文化財調査事業団
- 13) 吉井町教育委員会 1997「東志免木遺跡現地説明会資料」
- 14) 井上 太 1984「上田塚古墳群・原田塚遺跡」富岡市教育委員会
- 15) 小村正之 1996「川原軍原I遺跡」昭和村教育委員会
- 16) 東毛地域の大廈・超大廈出土事例は、太田金山窯跡群の群下に位置する寺ヶ谷遺跡3号墳（大廈復元高94cm）があるが、遺構形状が不明なため事例から省いている（太田市教育委員会1992「寺ヶ谷遺跡発掘調査報告書II」）。
- 17) 超大廈の分布状況は県内では藤岡から鍋川流域にかけて顯著であるが、この状況はさらに神流川を越えた北武藏の神川町青柳古墳群・児玉町長沖古墳群・若野町大堀古墳群など、藤岡から続く上武山地北縦の群集墳にまで普遍的に見られる。北武藏には超大廈を発現し古墳に供給していたとされる6世紀末からの須恵器窯跡である寄居町末野窯跡群（福田聖、1998）が確認されており、北武藏の古墳出土の大廈との比較は今後の課題である。現状では藤岡から吉井にかけての後・終末期古墳の大廈には頭部補強帯をもつものは皆無に等しいに対し、北武藏の群集墳出土の大廈には頭部に補強帯が付くことが大きな違いである。
- 18) 古都正志 1993「下日野・金井窯跡」「藤岡市史」資料編 原始・古代・中世 藤岡市史編さん委員会
- 19) 国士館大学考古学研究室 1984「群馬県吉井町下五反田・末沢窯跡」「考古学研究室発掘調査報告書」
- 20) しかし周辺の7世紀後半の集落から出土する須恵器の出土量から、7世紀に漸る窯跡の存在は十分想定される。
- 21) 初期には5世紀後半まで漸る事例として、帆立貝式古墳と考えられる群馬県保渡田Ⅵ遺跡の別区遺構出土例（若狭徹、1990）や、近県では埼玉県鴻巣市で帆立貝式古墳である新屋敷60号墳（大谷・星間、1998）で確認されている。他に6世紀前葉の太田市塚越り1号墳（橋本博文、1980）や、近年の調査から6世紀前葉の初期横穴式石室が確認された富岡市一ノ宮4号墳（柏木一男、2000）からも要が出土している。
- 22) 外山和夫 1972「富岡5号古墳」群馬県立博物館研究報告第7集
- 23) 徳江秀夫ほか 1998「總貫嚴音山古墳I」「群馬県埋蔵文化財調査事業団
- 24) 戸所慎策・安立聰 1998「内堀遺跡群X」前橋市教育委員会
- 25) 井上唯雄 1987「第4章 古墳」「新田町誌」第2巻 資料編（上） 新田町
- 26) 尾崎喜左雄 1950「群馬県柏川村塙堀古墳調査報告」「群馬大学紀要人文科学篇」第1巻
- 27) 橋本博文 1980「埴輪祭式論—人物埴輪出現後の埴輪配列をめぐって—」「塙堀り古墳群」群馬県教育委員会
- 28) 田中広明 1992「補強帯のある大廈の生産と流通」「埼玉考古」第30号
- 29) 脱稿後、藤岡市東平井古墳群（經部達也、2000）の事例を志村哲氏より、また近県では埼玉県滑川町月輪古墳群の事例を水井智教氏より御教示を頂いている。
- 30) 小池雅典 1994「秋塙古墳群III」沼田市教育委員会

（参考文献）

- 橋本博文 1980「塙堀り古墳群」群馬県教育委員会
梅沢重昭ほか 1983「奥原古墳群」群馬県教育委員会
若狭 徹 1990「保渡田Ⅵ遺跡」群馬町教育委員会
大江正行 1991「窯業」「群馬県史」通史編2 群馬県史編纂委員会
田中広明 1992「補強帯のある大廈の生産と流通」「埼玉考古」第30号
酒井清治・伊藤博幸 1995「須恵器集成図録」第4巻東日本編
福田 聖 1998「末野遺跡I」「埼玉県埋蔵文化財調査事業団
大谷徹・星間季志 1998「新屋敷遺跡D区」「埼玉県埋蔵文化財調査事業団
經部達也 2000「東平井古墳群 平地前遺跡」「群馬県企業局・藤岡市教育委員会
柏木一男 2000「一ノ宮本宿・郷土遺跡」「群馬文化」261号

4-6 古墳時代中期の土師器について

深澤 敦仁

1 はじめに

小八木志賀戸遺跡では4世紀末～5世紀代の土師器を伴う整穴住居が11軒検出されている。本稿では、これらの土師器群について整理し、共伴関係を指標に新旧関係を考えてみる。

なお、筆者は遺跡調査には立ち会っておらず、遺物の帰属構造やその出土状況については調査担当者であり報告書編者である坂井隆氏より説明を受け、それに従った。

2 土師器の分類（図1）

出土土師器には、甕・壺・高坏・坏・櫃がある。

(1) 甕…台付甕と平底甕に二大別し、口縁形状・調整技法等の差異から六細別する。

【甕A】 A 1…S字状口縁台付甕（以下、S字甕） A 2…台付小型甕

【甕B】 B 1…単口縁平底丸甕（以下、平甕）+器壁が薄い+体部外面にケズリのみを施す

B 2…平甕+器壁が厚い+体部外面はケズリ後、ミガキを施す場合があり+器高>体部径

B 3…平甕+器壁が厚い+体部外面はケズリ後、ミガキを施す場合があり+器高<体部径

B 4…単口縁平底長胴甕（以下、長胴甕）

甕については、S字甕の型式変化や平甕から長胴甕への型式変化の流れから、次の仮説がたてられる。

・A群→B群 • B群→B 1→B 2→B 4

(2) 壺…大型品と中・小型品で二大別し、口縁部形状等で四細別する。

【壺A】 A 1…大型+有段口縁 A 2…大型+單口縁

【壺B】 B 1…中型壺 B 2…小型壺

壺については、口縁部の形態変化の流れから、次の仮説がたてられる。

• A 1→A 2

(3) 坏…丸底と平底で二大別し、口縁形状で五細別する。

【坏A】 A 1…丸底+内脇口縁 A 2…丸底+内斜口縁（頸部径>体部径）

【坏B】 B 1…平底+内脇口縁 B 2…平底+内斜口縁（頸部径>体部径）

B 3…平底+内斜口縁（頸部径<体部径）

坏については、丸底から平底への変化から、次の仮説が立てられる。

• A群→B群

(4) 高坏…脚部の形状で二大別し、脚部の形態などで四細別する。

【高坏A】 A 1…エンタシス状屈折脚部+有稜坏 A 2…ハの字状屈折脚部+有稜坏

A 3…稜に鈎状の凸帯を巡らす坏

【高坏B】 ハの字状屈折脚部+内斜口縁坏

高坏については、脚部の形態差から、次の仮説がたてられる。

• A群→B

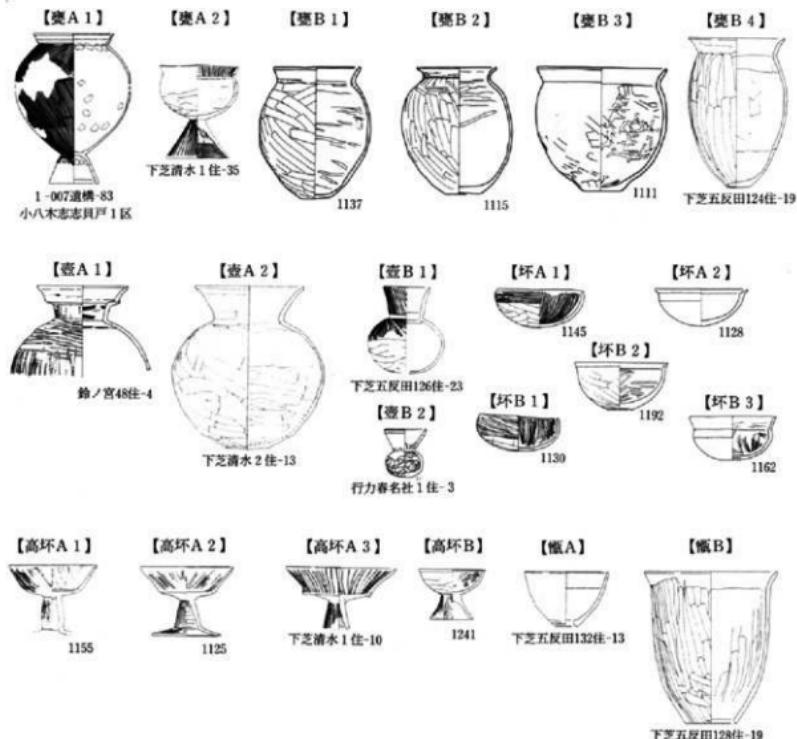
(5) 櫃…孔の形状から二大別する。

【櫃A】 小型+小孔をあける

【櫃B】 大型+底部径の孔をあける

櫃については、櫃Bに後出要素が伺える。

図1 土師器の分類



※番号のみは、本報告書掲載遺物である。

表1 各遺構出土の土師器分類

	壺				壺				环				高环				瓶		ほか			
	A1	A2	B1	B2	B3	B4	A1	A2	B1	B2	A1	A2	B1	B2	B3	A1	A2	A3	B	A	B	
2-062号遺構	4					1																鷹台
2-618号遺構		1	1	4	2			1	3		2	7	1				1			1	2	
2-019号遺構													1	1				1			1	
2-020号遺構							3			1				2	3	1	1					
2-021号遺構										1								1				

表2 1～4段階の各器種ごとの消長

	壺				环				高环				瓶				器合
	A1	B1	B2	B4	A1	A2	B1	B2	A1	A2	B1	B2	A1	A2	B1	B2	
1段階	●				○	△							△				●
2段階	○	●			●	●	●	●	○	●							
3段階		●			●	●	●	●	○	●	●						
4段階			●		△	△	△	△	△	●			●		△		

●主体的存在 ○客体的存在 △本遺跡での出土はないが、確実に存在

表3 各段階の帰属時期と指標土師器群を伴う遺構

段階	時期	小八木志志貝戸	魚の道跡
1段階	前期後半	2-062号遺構	四分寺中間Z22住・Z47住・Z61住
1段階	前期末～中期初頭		上境1住・行力春名社1住
2段階	中期前半	2-018-019号遺構	下芝五反田(清水地区)1住
2段階	中期中葉	2-020号遺構	下芝五反田137住・138住
4段階	中期後半	2-021号遺構	三ツ寺140住・西園分IIH-28住

注1…「1段階」は細分の必要あり 注2…4段階の下限は今回提示していない

3 共伴関係の検証

(1) 土器群の段階設定

今回調査された遺構の中で、複数器種の土師器を出土する5軒の堅穴住居について、その共伴関係を伺つてみる(表1)。各器種とも、前項でたてた仮説をおおきく変えるものではなく、よってそれぞれの仮説は妥当と考えられる。

そして、これらの土師器群は共伴関係から、概ね4つの段階に分離することが可能である(表2)。

【1段階】壺A1と壺A1が共伴する段階(2-062号遺構)

壺A1は群馬県において在地化したS字壺であり、壺A1との共伴関係には齟齬がない。また、この段階には、器台や大型高坏(いわゆる東海西部系大型高坏)が伴うはずである。

【2段階】壺B群・壺B群・壺A群・高坏A群の出そろう段階(2-018・019号遺構)

壺は壺A1がなくなり、壺B群が主体となる。但し、壺B群の中でも壺B1は薄壁志向のデザインであり、台部を喪失したS字壺の末裔とも考えられる。この壺B1の存在が2段階の指標のひとつとなる。

壺は壺A2とともに、中期的な壺である壺B群が出現する。

壺は壺A群が登場する。壺B群も存在するが極めて客体的な存在である。

高坏は高坏A群が登場する。壺は壺Bが登場する。

【3段階】壺B群・壺B群・壺B群と高坏A群が共伴する段階(2-020号遺構)

壺は壺B2が占め、壺B1は一掃される。

壺は壺A2と壺B群が共存し、2段階と変わりない。

壺は、壺B群が主体をしめる。この壺B群の主体性が、3段階の指標となる。壺A群も残存するものと思われるが、客体的な存在となるはずである。

高坏は高坏A群が占めており、2段階とかわりない。

【4段階】壺B4と高坏Bが共伴する段階(2-021号遺構)

壺は壺B2(平壺)がなくなり、壺B4(長脚壺)が登場する。

高坏は高坏A群がなくなり、高坏B類が登場する。

本遺跡では、この段階の資料は稀薄であるが、壺については壺A2と壺B1・2、壺はいわゆる「横倣壺」(本分類にはいっていない壺)が主体をしめるものと考えられる。

(2) 画期とピーク

設定した4つの段階の中で考えられる、最も大きな画期は、1段階と2段階の間にある。この画期は、古墳時代前期的な土師器相から、古墳時代中期的な土師器相への転換といえる画期である。但し、その転換の実態を把握するには、本遺跡の資料は十分とはいえない、「1'段階」(詳細は後述)とした中間段階の資料の分析が必要である。また、2段階と3段階は便宜的に分離したもの、その画期性は弱い。

また、土師器群の量から考えられる本遺跡のピークは、2~3段階にある。

なお、周辺の遺跡でこの2~3段階に位置づけられる資料には下芝五反田遺跡(箕郷町)清水地区1号住居の土師器群などがあげられるが、その資料数は極めて少なく、それ故に、現時点では、本遺跡の資料は貴重な資料といえる。

(3) 土器群の位置づけ(表3)

4つの段階に分離された土師器群が、時間的に、どのあたりに位置づけられるのかを考えてみる。

1段階については、古墳時代前期後半と考えられる。従来の慣習に従えば「石田川期」と呼ばれる時期であり、現在の研究に従えば、棒式系III段階(以降)?、またはS字壺IV~V期に比定されよう。

2段階については、古墳時代中期前半と考えられる。但し、1段階との間には、ヒアタスがあると考えている。なぜなら、壺A1の後出的な壺と考えられる單口縁台付壺や高坏A群の先行形態と思われる長脚の屈折脚高坏が存在する段階が、1段階と2段階との挟間に1つの段階(以下、「1'段階」として設定できそうだから

第4章 まとめと予察

である。そして、この1'段階に位置づけられる土器群としては行力春名社遺跡（高崎市）1号住居出土の土器群があげられる。

3段階については、古墳時代中期中頃と考えたい。

4段階については、古墳時代中期後半と考えたい。

4 おわりに

いままで、この地域（榛名山東南麓）で古墳時代中期と考えていた土器群は、その多くが本稿での4段階以降である。それ故、本遺跡の資料のピークが2～3段階にあるということは、古墳時代中期の土器相を考える上では、重要な資料となり得よう。

ただひとつ、私が以前から心配していることは、一般的に言われる「前期的土器相」と「中期的土器相」がパラレルに存在してはいいのか？ということである。なぜなら、本稿で言う「1段階」や「2段階」といった資料は、この地域に限らず、どこに行っても少ないのである。古墳時代中期の土器研究を進展させるためには「1段階」及び「2段階」とした土器群の位置づけを、明確にすることが不可欠である。

参考文献

- 神谷佳明, 1998 : 「下芝五反田遺跡—古墳時代編一」群埋文
桜岡正信・木津博明, 1986 : 「上野国分僧寺・尼寺中間地域」群埋文
佐藤明人, 1981 : 「八幡原A・B 上溝 元鳥名A」群埋文
清水豊, 1990 : 「西固分遺跡群 西固分II遺跡」群馬町教育委員会
下城正・女屋和志雄, 1988 : 「三ツ寺I遺跡」群埋文
田口一郎, 1981 : 「遺物の検討」「元鳥名村軍塚古墳」高崎市教育委員会
深澤教仁, 1994 : 「行力春名社遺跡」群埋文
若狭龍, 1990 : 「群馬県における弥生土器の崩壊過程」「群馬考古学手帳」vol.1

4-7 成果概要

A 中世・近世

墓地 14~15世紀に形成された100基以上の数が推定される大墓地である。その北側部分は単独の墓域をなしており、被葬者は壮年期の女性を主体とし特殊な歯の使用者が多い。構造的には、多数の土葬と少数の火葬・石塔造立が混在するが、全体として一体性がある墓域である。

調査中の南側部分墓域さらに隣接する居館の性格も併せれば、この時期における上野でも有数の埋葬実態を明らかにしうる。

幹線道路遺構 1108年の浅間山噴火復興のために作された「あづま道」は基本的に、中世において上野を東西方向に横切る幹線道である。道路遺構としての「あづま道」の検出は本遺跡で2例目であり、道標など記録の乏しい現利根川西部におけるルートをほぼ確立することができた。

他の推定路周辺と同様に居館が隣接する（調査中）ことは、この道路の作道が居館居住者たちの共同作業によってなされたことを裏付けるに至った。

その他 墓地北西150mで14世紀頃の屋敷跡を検出した。

B 古代

幹線道路遺構 延喜式期東山道と考えられる直線路の一部を検出した。興味深いことに側溝の機能が消滅した1108年浅間山噴火直前の時点での足跡がそこに残っていた。少なくともこの場所において東山道「国府ルート」は排水機能を失っていたが、まだ通行がそれなりにあったことを示している。1km南で確認した上記中世の「あづま道」の成立と併せて、浅間山噴火を挟む時代の上野幹線道の実態を明らかにすることができた。その他 桦名山噴出泥流丘の間や湧水地付近で、同噴火で埋没した水田を広範囲に検出した。

C 古墳時代

環濠祭祀遺構 須恵器大甕を多数頂部に設置していた円形低墳丘（直径30m）を検出した。周囲の濠の中に転落していた大甕の大部分は、7世紀第2四半期のもので、利根川西部地域の複数の窯から運ばれた。群馬をはじめ関東においては古墳の墳丘に大甕を据え置く祭祀が一般的に行われたとされるが、本遺構では3mに1個以上の間隔になり極めて多い。古墳の外部施設や主体部の痕跡は全くないため、本報告では古墳として扱うことは留保した。

特殊井戸 淹潤用の水路を備えた井戸で、7世紀後半を中心とする。水路が流れ出す当たりに大量の須恵器瓶類と共に牛齒の埋納が見られた。隣接する同時期の自然湧水地でも、大量の牛馬齒が供獻されていた。

遺物集中遺構 大量の石製模造品と土師器壺・高环甕を供獻した5世紀代の露地遺構を2カ所確認した。南側のものは集落内と考えられるが、北側のものは上記環濠祭祀遺構の濠内であった。後者は層位的にはやや不鮮明だが、重複する堅穴住居からの流入と考えたい。

中期集落 4世紀末から5世紀の11軒の堅穴住居集落を検出した。4小間に区分されるがカマドが導入されたばかりの時期のものが多い。これらは、前期小堅穴群及び弥生後期集落と重複している。また上記環濠祭祀遺構に埋されているが、後期集落は全く確認できなかった。

耕作地 上記集落の北側で、6世紀代の桜名山噴火堆積物で埋もれた水田状遺構・畠そしてさらに古い水田状遺構が現れたが、水田状遺構については稲作を積極的に示す証拠は自然科学分析でははっきりしなかった。

D 立地上の問題点

本遺跡群地は桜名山東麓の伏流水が湧水として流れ出す地域に当たっており、特に南側の小八木志賀戸遺跡では、各時代の遺構・遺物の出土は周辺に比べ極めて多かった。現在調査中の部分も含めれば、時代によつて多少の差はあるが、一般居住あるいは農業生産遺構よりもさまざまな埋葬及び祭祀遺構が目立っている。共通する自然要件として、その湧水の存在が想定できる。

summary**1. Outline of the Site**

We did an archaeological excavation at Koyagi-shishikaido site, Shokanji-nishihara site, and Sugaya-ishizuka site, Takasaki city and Gunma town, Gunma prfc., from December 1 st 1996 until December 22th 1999, as an administrative research because of the construction for prefectural road's by-pass. On this excavation, had be found enormous artifacts that consist of pottery, stone-ware, stone tool and metal work in several kinds monuments of various age, from Johmon to pre-Modern. In this book, we reported only a half part of analysis results from Kofun age to pre-Modern age on these sites.

2. Number of Main Monuments and Artifacts

In these sites, we found many number of main monuments as following ;

Middle age :	tombs	30
	main road	1
Ancient age :	main road	1
	rice field	1
Kofun age :	circular ceremonial monument	1
	sepecial well	1
	ceremonial points	2
	hole type dwellings	16
	rice fields	2

As a most sepecial artifacts found 13 big jars of stone-ware Sueki in moat of circular ceremonial monumet. And as worthy of sepecial mention artifacts were human bone and tooth, small stone pagodas, tooth of cow and horse, and stone miniatures.

3. Characteristic Results of the Research*A. Necropolis of Middle age*

This large necropolis, presumed more a hundred number, formed on from 14th to 15th century. As a very interesting fact in the northern part, reported in this book, had buried concentrated women who used tooth by sepecial way.

B. Main Roads of Middle and Ancient ages

We found 2 ruins of main roads with interval of one kilometer, that ruin of Tosando on Ancient age in north and ruin of Azuma-michi on Middle age in south. These national scale main roads were most important route on east-west directional transportation on ancient Kohzuke district. Both roads ware changed route by the natural large disaster of Asama volcano's eruption on 1108 AD.

C. Circular Ceremonial Monument of Kofun Age

On this circular low mound, diameter of 30m, persumed that more 20 big jars of Sueki had set up on top of mound. Those big jars, on seconud quarter half of 7 th century AD, had brought to here from some kiln sites at western part of Kohzuke district. Although in other sites of mound tombs/kofun on Kanto area found similar big jar's set up situation, but in this site could not found any elements of kofun.

D. Locational Situation

These sites, especially Koyagi-shishikaido, located on area in where under warter of Haruna mountain was welling out. Probably because of this natural condition, had found large number of monuments and artifacts more over in other surrounding sites, and large part of discoveries has burial or ceremonial character.

(Sakai T.)

第5章 資 料

口 絵 案 内

遺跡群周辺地形復元図（口絵5）

本図は、古墳時代後期における本遺跡群周辺の地形復元を試みた。

小八木志志貝戸遺跡6区より南東約1.5kmの井野川左岸のJR上越線井野駅と井野川鉄橋の中間地点あたり(11頁図A地点)に視点を置いて、2-066号遺構のマウンド方向(中央奥の白いもの)を高度285mより鳥瞰したものである。

高度は水平方向より2倍に強調し、植生は古墳時代頃の環境を検討して落葉広葉樹を中心とした。太陽光は、1999年9月1日午後1時に設定した。

奥に横たわる榛名山から手前左に流れているのが井野川で、手前右手から中央に向っているのは正觀寺町北東より小八木町中央を南流して井野川に合流する正觀寺川である。

山麓左手に保渡田古墳群が望見できる榛名山が、圧倒的な迫力で背景の景観をなしている。だが本遺跡群周辺の地形は、予想以上に傾斜が小さいことが分かる。

(CG作成：技研測量設計)

古墳時代後期環濠祭祀遺構への須恵器大甕供獻推定図（口絵6）

本図は、小八木志志貝戸遺跡2-066号遺構への須恵器大甕の供獻の情景について推定したものである。

直径30mの円錐状の形態で、マウンド高は濠底より2mほどとした。調査範囲内は全体の半分程度に相当するが、そこから少なくとも13個体以上の中型以上の大きさの甕が出土している。それらは出土状態から見て本来マウンド頂部にあったことは間違いない。

マウンドの傾斜を45度とすると、頂部の直径は26mとなり、周囲の長さは約80mほどとなる。これを甕類の出土総数の2倍の26個で割ると、3mに1個になる。実際にはやや内側に置かねばならないため、最大でも2.5m間隔であろう。

大甕の場合は最大径が1m近くあり、この間隔は実際の供獻にあたってはかなり現実的な数値である。またそのために、これらの個数の同時供獻を前提とすれば、マウンドの高さをこれ以上高くすることは難しい。甕類は全て丸底であり、そのまま頂部に置くことはできない。必ず事前に設けた設置用の穴に入れねばならず、1回設置した後で移動することはなかったに違いない。

またこの遺構内での運搬も、大甕の場合一人では不可能である。設置後に酒など何らかの液体を入れることはありうるが、入れたまでの運搬は考えにくい。形象埴輪以上に運搬の困難なものであることは確かであろう。

(原画：新井加寿江)

5-1 造構索引

造構索引

菅谷石塚遺跡

(非掲載遺物 単位kg)

番号	種類	位置	時代	頁	陶磁	須恵	土器	弥生	纏文	石	金属	報告
西間 As-B下	水田		古代	64								本書
樺名 Hr-PA下	水田		古墳	121								本書
浅間 As-C原在土下	水田	古墳		122								本書
01	道路	19N53	古代	61		0.6						本書
02	道路	19G48	中世	37								本書
03	道路	19H51	近世?	37								本書
01	古墳	19S50	古墳	95								本書
03	溝	19D49	中世	37								本書
04	溝	19F52	中世	45								本書
07	溝	19D49	近世?	37								本書
08	溝	19E47	中世	37								本書
09	溝	19L53	中世	45								本書
10	溝	19A47	中世	37								本書
11	溝	18T46	中世	37								本書
14	溝	19Q55	近世?	45								本書
15	溝	19O51	古代	63								本書
16	溝	19C47	古墳?	121								本書
19	溝	19Q54	不明	137								本書
01	成土	19R55	不明	138								本書
02	成土	19V52	不明	138								本書
03	成土	18N46	古墳?	119								本書
01	獨立柱建物	18M41	古墳?	119								本書
01	土坑	19P53	不明	137								本書
02	土坑	19V53	不明	137								本書
03	土坑	19F53	不明	137								本書
04	土坑	19V53	不明	137								本書
05	土坑	19K53	不明	137								本書
06	土坑	19Q53	不明	137								本書
07	土坑	19Q52	不明	137								本書
08	土坑	19O53	不明	137								本書
09	土坑	19Q52	不明	137								本書
10	土坑	19Q52	不明	137								本書
11	土坑	19Q52	不明	137								本書
12	土坑	19Q52	不明	137								本書
13	土坑	19R51	不明	137								本書
14	土坑	19Q53	不明	137								本書
15	土坑	19R51	不明	137								本書
16	土坑	19Q51	不明	137								本書
17	土坑	19R50	不明	137								本書
18	土坑	19R50	不明	137								本書
19	土坑	19R51	不明	137								本書
20	土坑	19Q52	不明	137								本書
21	土坑	19P49	不明	137								本書
22	土坑	19E48	不明	137								本書
23	土坑	19E48	不明	137								本書
24	土坑	19E48	不明	137								本書
25	土坑	19O54	不明	137								本書
01	焦石	18Q50	古墳後?	138	0.05	1.18	0.34	9.49		2.88		
非掲載遺物					0.05	1.78	0.34	9.49	0	2.88	0	

正親寺西原遺跡

(非掲載遺物 単位kg)

番号	種類	位置	時代	頁	陶磁	須恵	土器	弥生	纏文	石	金属	報告
01	土坑	18A47	近世	46	0.05	0.05	0.05	0.05				本書
02	島	18B45	近世	46	0.05	0.07	0.05	0.10				本書
03	水路	18H43	近世	46	0.06	0.15	0.05	0.05				本書
04	水路?	18B46	中世	48								本書
05	水路	18A43	中世	48		0.17		0.06	0.05			本書
06	土坑	18B44	中世	48								本書
07	水路?	18S47	古代	65								本書
08	溝	18A47	中世	48								本書
09	水路	17K41	古代	65	0.05	0.05	0.05					本書
10	水路	17H49	近世	49	0.05	0.05	0.05	0.05				本書
11	水路	17F42	古代	66								本書
12	溝	17B39	近世	50				0.07				本書
13	土坑	17B41	近世	50		0.05						本書
14	土器埋設	17C40	発生	*		0.05	0.16				1	
15	溝	17B39	近世	50		0.05			0.05			本書
16	水路	17A39	古代	65	0.05	0.10	0.05	0.10				本書
17	溝	17B42	近世	50								本書
18	水路	16N38	古代	65								本書
19	水路	16M37	古代	65				0.05				本書
20	溝	16L37	近世?	50								本書
21	水路	16J37	中世?	50			0.06					本書
22	水路	16I37	古代	65								本書

第5章 資 料

番 号	種 類	位 置	時代	頁	陶磁	須恵	土師	弥生	圓文	石	金銅	報告
24	水路	16F36	古代	68	0.05	0.22	0.05	0.54		0.09		本番
25	水路	16O38	古墳	123								本番
26	水路	17D44	古墳	123								本番
27	土器集中	16O41	弥生	*							1	
28	水路	16D37	古代	67								本番
29	窓穴	18H47	弥生	*							1	
30	窓	17T42	近世	46					0.65			本番
32	窓	17Q44	近世	46								本番
33	窓？	17Q44	近世	46								本番
34	窓？	17R45	近世	46								本番
35	窓？	16P42	近世	46								本番
36	窓	16O42	近世	46								本番
40	窓	16E36	古墳？	123							0.31	本番
グリッド遺物										1.40	2.54	0.45
非地範遺物										1.76	3.50	1.02
										2.95	0	0.45
										0	0.31	0

小八木志賀貝戸跡

(非地範遺物量 単位kg)

番 号	種 類	位 置	時代	頁	陶磁	須恵	土師	弥生	圓文	石	金銅	報告
0-001	遺物集中	14M31	古墳	89	0	2.73	1.58	0.90	0.16	0	0	本番
0-002	特殊井戸	14J31	古墳	93	0	7.25	0.50	0.45	0	0	0.05	本番
0-003	土坑	14L32	不明	139	0	0	0	0	0	0	0	本番
0-004	井戸	14H32	古墳	93	0	0.07	0.05	0	0	0	0	本番
0-005	泥路	14G29	古代	70	0	0.22	0.72	0	0	0	0	本番
0-006	泥路	14E28	古代？	70	0	0.15	0	0.43	0	0	0	本番
0-007	泥路群	13Q30	近世	54	0	0.46	0	0	0	0	0	本番
0-008	泥路	13O29	古代	70	0.05	0.49	0.49	10.5	0	0	0.05	本番
0-009	窓	13P27	弥生	*	0	0.05	0	0	0	0	0	1
0-010	泥路	14H28	古墳？	124	0	0	0.12	0	0	0	0	本番
0-011	土器検	13S26	弥生	*							1	
0-012	土器集中	14F29	弥生	*							1	
0-013	土坑	13Q26	弥生	*							1	
0-014	泥路	14O32	中世	40	0	0	0.11	0	0	0	0	本番
0-015	水路	14S33	古墳	124	0	0	0	0.65	0	0	0	本番
0-016	水路	15A31	中世	53	0	0.14	0.32	0	0	0	0	本番
0-017	地磚	15B32	近世	53								本番
0-018	水路	15D32	不明	129								本番
0-019	地磚	15E34	近世	53								本番
0-020	土器検	15I35	弥生	*							1	
0-021	地磚	15L34	近世	51	0	0	0.05	0	0	0	0	本番
0-022	地磚	15L37	近世	51								本番
0-023	水路	15O35	古代？	67	0	0	0.08	0	0	0	0	本番
0-024	溝	15O34	近代？	51								本番
0-025	機械設机	15O37	近世	51	0	0.05	0	0	0	0	0	本番
0-026	溝	15O34	近世	51								本番
0-027	溝	15L37	近世	51	0	0	0	0.29	0	0	0	本番
0-028	土器検	15O37	弥生	*							1	
0-029	土器集中	15R37	弥生	132	0.05	0	0	2.6	0	0	0	本番
0-030	グリッド				0.87	0.96	0.96	33.8	0	0	0	本番
0-031	非地範遺物合計				0.97	12.6	4.98	49.0	0.10	0.05	0.05	
1-001	水路	13A27	中世	55				2.3				本番
1-002	溝	13E28	古代	72			0.47		0.05			本番
1-003	土器検	13E27	弥生	*							1	
1-004	土坑	13D27	弥生	*							1	
1-005	土器集中	13B27	弥生	*							1	
1-006	土器成？	13C27	弥生	*							1	
1-007	窓	12T26	弥生	*						0.05	1	
1-008	窓	13A24	古墳	126		0.05	1.90		0.52			本番
1-009	窓	12T26	古墳	126			0.70					本番
1-010	窓穴	13L25	弥生	*							1	
1-011	溝	12T25	古墳	126			4.81					本番
1-012	土坑	13B25	中世	*			1.00			0.05		非地範
1-013	溝	13E27	古墳	125			2.58					本番
1-014/015	土器集中	13A26	弥生	*							1	
1-016	土坑	13H28	古墳	*			0.19					1
1-017	土坑	13I28	古墳	*			0.30					1
1-018	窓穴	13C24	古墳	*								1
1-019	土坑	13A25	弥生	*								1
1-020	ピット	13C26	圓文？	*								1
1-021	円筒形土坑	13B27	圓文？	*								1
1-022	円筒形土坑	13A27	圓文？	*								1
1-023	円筒形土坑	13B24	弥生	*								1
1-024	土器検	13A25	弥生	*								1
1-025	円筒形土坑	13D24	弥生	*								1
1-026	円筒形土坑	13E24	弥生	*								1
1-027	土器検	13J27	弥生	*								1
1-028	土器検	13D26	弥生	*								1
1-029	土坑	13B25	弥生	*					0.44			本番
1-030	土器検？	13A25	弥生	*								1
1-033	土器検	13F26	弥生	*								1
1-034	土器検	13G26	弥生	*								1

番号	種類	位置	時代	瓦	陶器	瓦窓	土師	弥生	繩文	石	金属	報告
1-035	土器鉢	13H27	弥生	*								1
1-036	土器鉢	13G26	弥生	*								1
1-037	土器鉢	13J 27	弥生	*								1
1-038	土器鉢	13J 27	弥生	*						0.18		1
1-039	土器集中	13J 27	弥生	*								1
1-040	土器鉢	13H26	弥生	*								1
1-041	土器	13H26	弥生	*								1
1-042	土器	13J 26	弥生	*								1
1-043	土器	13H27	弥生	*								1
1-044	土器	13J 26	古墳?	125				0.39				本番
1-045	土器集中	13K 27		*								1
1-046	土器	13L 25	弥生	133				0.17				本番
1-047	堅穴	13E 23	古墳	113				1.30				木番
1-048	堅穴	13G 24	弥生	*						0.05		1
1-049	土坑	13F 25	弥生	*								1
1-050	土坑	位置不明	弥生	*								本番
1-051	土坑	13B 25	弥生	*								1
1-052	土器鉢	13G 26	弥生	*								1
1-053	磚	13L 30	古墳	71								本番
1-054	土器鉢	13J 29	弥生	*								1
1-055	土坑	13G 26	弥生	*								1
1区	グリッド遺物										0.05	
1区	舟形軌道物			0	9	0.05	16.6	9	0.85	0.1		
2-001	溝	11H18	近世	57							1.12	本番
2-002	地壇	11R20	近世	57							0.39	本番
2-003	島	12B 19	近世	57	0.05		0.05				1.51	本番
2-004	土器基	12A 21	中世	29							0.40	本番
2-005	土坑	12C 20	中世	34							0.27	本番
2-006	土器基	12C 20	中世	25							1.15	本番
2-007	土器基	12C 21	中世	22							0.82	本番
2-008	集石	11S 19	中世?	36	0.05							本番
2-009	堅穴	11T 19	古代	75	0.05	1.00	2.82				1.59	本番
2-010	土器基	12E 20	中世	23	0.07	0.05	0.38					本番
2-011	集石	11S 19	繩文								0.07	0.05
2-012	土器基	12B 19	中世	34			0.70				0.48	本番
2-013	堅穴	12E 21	古墳	96	0.05		4.08					本番
2-014	土器基	12C 22	中世	27								本番
2-015	堅穴	12F 20	弥生	114	0.05	2.78	6.85					本番
2-016	土坑	12C 22	古代	72								本番
2-017	火葬跡	12B 20	中世	16	0.05	0.07	0.20					本番
2-018	堅穴	11S 22	古墳	96	0.05	0.59	7.77					本番
2-019	堅穴	12A 21	古墳	96	0.13	0.57	11.3					本番
2-020	堅穴	12B 20	古墳	106	0.06	0.10	20.3					本番
2-021	堅穴	12D 19	古墳	106	0.05	1.17	5.99					本番
2-022	堅穴	12G 20	弥生	*								1
2-023	列石	11R 20	繩文	*	0.05	0.07	1.09	6.58				4
2-024	堅穴	12I 20	弥生	*								1
2-025	土器基	12D 19	中世	25			0.15				0.57	本番
2-026	土器基	12B 20	中世	34			0.07	0.72				本番
2-027	石塔基	12E 21	中世	17			0.30					本番
2-028	石塔基	12D 21	中世	22								本番
2-029	土器基	12D 20	中世	25								本番
2-030	土器基	12A 20	中世	30			0.05					本番
2-031	石塔基	12A 19	中世	33							0.18	本番
2-032	土器基	11B 19	中世	36	0.05	0.10	0.17				0.43	本番
2-033	集石基	12E 20	中世	23							0.17	本番
2-034	土坑	11T 19	中世	31	0.05						0.09	本番
2-035	土器基	12A 19	中世	36							0.05	本番
2-036	散石柱状	11S 20	繩文	*								4
2-036 (037)	摩耶形	12C 19	古墳	79								本番
2-038	集石基	12D 19	中世	24	0.18	0.20	1.25					本番
2-039	土器基	12A 20	中世	30			0.05					本番
2-040	土坑	12B 19	繩文	*	0.05	0.05	0.50	3.10				4
2-041	集石基	12D 21	中世	19	0.05						0.31	本番
2-042	土坑	12C 22	中世	27								本番
2-043	集石	11R 21	繩文?	*			0.05	0.22				4
2-044	土坑	12D 20	中世	25								本番
2-045	集石基	12B 21	中世	29			0.05	0.10				本番
2-046	土器基	12B 22	中世	28	0.05	0.05	0.38					本番
2-047	水路跡	12A 22	近世	58	0.24	0.73	1.40	2.42				本番
2-048	土器基	12D 21	中世	19	0.48			0.40				本番
2-049	井戸	12D 22	中世	43	0.53			0.12				本番
2-050	堅穴	12B 19	古墳	117			0.34	1.12				本番
2-051	埋甕	11T 21	繩文	*								4
2-052	円形柱穴周	11T 18	繩文	*	0.24	0.05						4
2-053	土器基	12C 22	中世	28				0.26				本番
2-054	土器基	12D 22	中世	19	0.05	0.12						本番
2-055	土器基	12A 22	中世	28			0.05					本番
2-056	遺物集中	11S 18	古墳	89	0.05	0.20	10.7	21.7				本番
2-057	堅穴	12C 22	弥生	*								1

第5章 資 料

番号	種類	位置	時代	頁	陶磁	泥瓦	土師	先生	繩文	石	金屬	報告
2-058	土葬墓	12D22	中世	19				0.25				本南
2-059	窓穴	12D20	弥生	*								1
2-060	窓穴	12C22	古代?	72								本南
2-061	窓穴	12E19	古墳	106			2.11	4.29				本南
2-062	窓穴	12E20	古墳	114			0.39	0.58				本南
2-063	窓穴	12D21	古墳	109				4.63				本南
2-064	土葬墓	12E21	中世	16				0.76				本南
2-065	窓穴	12E22	弥生	133		0.09		1.26				本南
2-066	繩文祭祀	12C19	古墳?	79	0.11	56.8	76.0	36.3	5.90			本南
2-067	窓穴	12F21	弥生	*			0.39					1
2-068	窓穴	12G21	古墳	110	0.05	0.16	1.02	11.7				本南
2-069	窓穴	12F20	古墳	118								本南
2-070	窓穴?	12H20	弥生	*								1
2-071	ピット群	11R20	古墳?	119								本南
2-072	獨立柱建物	12A21	繩文	*				0.05				4
2-073	窓穴	12F22	古墳	111			0.20	0.54				本南
2-074	土坑	12D20	繩文?	*				0.05				4
2-075	土坑	12F22	古墳?	140				0.05				本南
2-076	土坑	12G22	古墳?	140				0.05				本南
2-077	風呂本	12L21	弥生	*								1
2-078	ピット群	12H21	弥生	133	0.05			0.38				本南
2-079	土坑	12G22	古墳?	140	0.05			0.05	0.05			本南
2-080	窓穴	12J23	古墳	113			0.55	0.55	7.85			本南
2-081	ピット群	12L23	古墳	129			0.06	1.00				本南
2-082	窓穴?	12K21	弥生	129								本南
2-083	土坑	12E20	繩文	*								4
2-094	土坑	12E21	繩文	*								4
2-085	廐棚	12C20	繩文	*								4
2-086	窓穴	12J23	弥生	*				0.05				1
2-087	窓穴	12K21	古墳	112		0.20	0.59	0.17				本南
2-088	窓穴	12K24	古墳	113		0.05		1.13				本南
2-089	井戸?	12K24	弥生	*								1
2-090	獨立柱建物	12D19	繩文	*	0.05			0.40				4
2-091	井戸?	12L22	中世?	44			0.05	0.05				本南
2-092	窓穴	12L25	中世	35			0.05	0.35				本南
2-093	窓穴	12K24	古墳	*			0.05	0.36	0.20			1
2-094	土器集中	12M25	弥生	*								1
2-095	土坑	12F21	繩文?	*			0.05		0.07			4
2-096	水路	12R26	近世	55					0.54			本南
2-097	土器與葉	12Q25	弥生	*			1.50	1.85		0.06		1
2-098	土坑	12P23	繩文	*								4
2-099	窓穴	12R23	弥生	*								1
2-100	窓穴?	12Q23	弥生	*								1
2-101	土器與葉	12Q24	弥生	*	0.05			1.09				1
2-102	土器柵	12Q23	弥生	*								1
2-103	土器柵	12Q24	弥生	*								1
2-104	土坑	12G24	中世	44								本南
2-105	土器集中	12H25	古墳	79				5.03				本南
2-106	土葬墓	12B19	中世	34				0.05				本南
2-107	窓穴?	12D18	弥生	*			0.05	2.72				1
2-108	土葬墓	12C19	古代?	75				0.31				本南
2-109	土葬墓	12A19	中世	33				0.38				本南
2-110	土坑	12A18	近世	56								本南
2-111	窓穴	12A18	古墳	112								本南
2-112	土坑	12F19	繩文	*								4
2-113	土坑	11S18	繩文	*								4
2区	グリッド遺物				3.51	11.2	30.3	118.0				
2区	非規範遺物				4.64	74.1	141.0	394.0	5.9	0.11	0	
3-001	腰帶	13H41	大埴	93				0.12				本南
3-002	土坑	13K38	中世	43	0.05	0.30	0	0.75				本南
3-003	窓穴?	13J41	中世	43				0.20				本南
3-004	獨立柱建物	13G41	近世	43			0.12	0.30				本南
3-005	井戸?	13J39	中世	43		0.09	0.60					本南
3-006	土坑	13K38	中世	43		0.11		0.11				本南
3-007	土坑	13J40	中世	43								本南
3-008	土坑	13J41	中世	43			0.05					本南
3-101	グリッド遺物				0.05	1.90	0.28	0.67	0	0	0	
3区	非規範遺物				0.10	2.32	0.93	2.15	0	0	0	
6-001	道跡	9M11	中世	39	1.62	0.80	2.35					本南
6-002	水田	9G09	古代	69								本南
6-003	窓	9T12	古代	*								4
6-004	窓	9T12	古代	*								4
6-005	窓	10A12	古代	*								4
6-006	窓	10B12	古代	*								4
6区	グリッド遺物							0				
6区	非規範遺物				1.62	0.80	2.35	0	0	0	0	

5-2 遺物索引

遺物索引

番号	遺構	図頁	厚頁	種類	形態	時代	時期	高・長	口径	最大幅	統計	備考
1097 0-002		91	234	須恵器	大甕	古墳	7 c	*				頭部尖突
1098 2-066		83	231	須恵器	大甕	古墳	7 c	+95.0	52.4	76.4		
1099 2-066		83	231	須恵器	大甕	古墳	7 c	+80.0	49.6	76.8		
1100 2-066		83	231	須恵器	大甕	古墳	7 c	+78.4	46.0	72.0		
1101 2-066		83	231	須恵器	大甕	古墳	7 c	+78.4	42.4			重み大
1102 2-066		83	231	須恵器	大甕	古墳	7 c	+31.6	* 36.6			窄帶
1103 2-066		83	231	須恵器	大甕	古墳	7 c	+16.4	44.4			窄帶 窄帶付着
1104 2-066		83	231	須恵器	大甕	古墳	7 c	+14.4	52.2			
1105 2-066		83	231	須恵器	大甕	古墳	7 c	+50.8				
1106 2-066		83	231	須恵器	大甕	古墳	7 c	*				室体付着 條台痕 土師器跡 生共作
1107 2-066		83	231	須恵器	大甕	古墳	7 c	*				波打帯留着
1108 2-066		83	231	須恵器	大甕	古墳	7 c	*				
1109 2-105		82	238	須恵器	大甕	古墳	7 c	*				
1125 13K39E		128	239	須恵器	大甕	古墳	7 c	*				
1130 14L32E		128	239	須恵器	大甕	古墳	7 c	*				
1201 2 区遺構外		127	237	須恵器	大甕	古墳	7 c	*				
1222 2 区遺構外		127	237	須恵器	大甕	古墳	7 c	*				
1312 2 区表土		128	239	須恵器	大甕	古墳	7 c	*				
1325 13K39E		128	239	須恵器	大甕	古墳	7 c	*				
1309 14L32E		128	239	須恵器	大甕	古墳	7 c	*				
1310 2 区遺構外		127	237	須恵器	大甕	古墳	7 c	*				
1312 2 区表土		128	239	須恵器	大甕	古墳	7 c	*				
1382 0-000		91	233	須恵器	中型甕	古墳	7 c	*				黒色タール付着
1391 0-002		91	233	須恵器	中型甕	古墳	7 c	+27.4				室体付着
1392 0-002		91	233	須恵器	中型甕	古墳	7 c	+7.2	21.8			丸底
1393 0-002		91	234	須恵器	中型甕	古墳	7 c	+40.6		41.2		
1306 9-008		71	239	須恵器	中型甕	古墳	古代	8 c	5.0	22.8		
1382 0-015		124	239	須恵器	中型甕	古墳	7 c	*				
1309 2-066		84	231	須恵器	中型甕	古墳	7 c	+36.6	+18.2	36.4		重み大
1310 2-066		84	231	須恵器	中型甕	古墳	7 c	+34.4	26.0	34.6		
1311 2-066		84	232	須恵器	中型甕	古墳	7 c	+44.0	23.6	42.4		重み小
1312 2-066		84	232	須恵器	中型甕	古墳	7 c	+37.6	+25.2	46.4		重み大 室体付着
1313 2-066		84	232	須恵器	中型甕	古墳	7 c	+34.4		40.4		
1320 2-066		84	232	須恵器	中型甕	古墳	7 c	+7.5	+25.4			缺質
1328 3 区遺構外		128	239	須恵器	中型甕	古墳	7 c	*				
1315 2-009		74	237	須恵器	中型甕	古墳	古代	9 c	*			
1399 SI 1 通路		63	240	須恵器	中型甕	古墳	古代	9 c	*			やや軟質
1396 0-002		91	234	須恵器	小型甕	古墳	7 c	+15.4	20.6			
1379 0-002		91	233	須恵器	小型甕	古墳	7 c	+22.0	12.6	23.8		上回転手捻り下歪み
1377 0-002		91	233	須恵器	小型甕	古墳	7 c	+27.7	+14.4	27.8		
1324 2-066		84	232	須恵器	小型甕	古墳	6 c	+4.1				
1326 2-009		74	237	須恵器	甕	古墳	9 c	+34.3				還元
1349 6 区試掘		128	240	須恵器	把手付甕?	古墳	7 c	*				右夷太合
1319 2-009		74	237	須恵器	把手付甕?	古墳	8 c	*				硬質
1311 14M33E		128	239	須恵器	長頸甕	古墳	7 c	+12.5				
1319 2 区遺構外		127	237	須恵器	長頸甕	古墳	7 c	+5.4				
1368 0-000		92	234	須恵器	長頸甕	古墳	7 c	*	13.4		14.6	
1360 0-002		92	233	須恵器	長頸甕	古墳	7 c	24.5	16.3	18.8		側面孔痕 口ヨミ
1376 0-001		89	233	須恵器	平瓶	古墳	7 c	+11.1			17.7	
1390 0-001		89	233	須恵器	平瓶	古墳	7 c	*				
1231 12E 19E		127	237	須恵器	平瓶	古墳	7 c	*				
1389 0-001		89	233	須恵器	瓶	古墳	7 c	+4.1	6.0			
1363 0-002		92	233	須恵器	瓶	古墳	7 c	*				
1378 0-002		92	233	須恵器	瓶	古墳	7 c	+11.0		18.4	7.6	手捻り・中性
1381 0-002		92	233	須恵器	瓶	古墳	7 c	*				
1317 12M24E		128	239	須恵器	瓶	古墳	7 c	*				
1308 14L31E		128	239	須恵器	瓶	古墳	7 c	*				
1332 3 区遺構外		128	239	須恵器	瓶	古墳	7 c	*				
1345 9 L10 E		76	240	須恵器	瓶	古墳	古代	9 c	+2.0			△10.0 角切
1400 18M46E		76	240	須恵器	瓶?	古墳	古代	8 c	?			軟質被状文片口?
1314 2 区表土		76	239	須恵器	瓶	古墳	古代	9 c	+3.8	15.7		
1302 0-000		76	239	須恵器	瓶?	古墳	8 c	+2.8			14.3	
1394 0-000		92	234	須恵器	台付瓶	古墳	7 c	+6.2				16.6
1360 2-066		84	232	須恵器	高环	古墳	7 c	+7.8				7.5
1381 2 区遺構外		76	238	須恵器	環	古墳	9 c	2.9	14.2			9.2 右系切 中性
1311 2-009		75	237	須恵器	耳環	古墳	9 c	3.7	12.5			6.0 右系切
1372 12 A21 E		76	238	須恵器	小型甕	古墳	10 c	+4.3	10.0			變化
1342 2 区遺構外		76	238	須恵器	小型甕	古墳	10 c	5.2	+10.6			△5.0 變化
1309 2-009		75	237	須恵器	片口甕	古墳	9 c	2.5	14.6			7.8
1210 2-009		75	237	須恵器	片口甕	古墳	9 c	3.2	12.8			6.0 角切
1625 2-066		84	232	須恵器	蓋物蓋	古墳	8 c	+2.2	+12.6			
1621 2-066		84	232	須恵器	蓋坏蓋	古墳	6 c	+3.0	+11.0			小體多
1623 2-066		84	232	須恵器	蓋坏蓋	古墳	7 c	+2.8	+10.0			
1622 2-066		84	232	須恵器	蓋坏身	古墳	7 c	1.5	+10.0			
1395 0-002		92	234	須恵器	鏡	古墳	8 c	+4.5	+16.0			△12.4 粗製・軟質
1350 18C48E		76	240	須恵器	鏡	古墳	9 c	7.2	+14.7			△9.0 貼付高台
1305 2-009		74	237	須恵器	鏡	古墳	9 c	+5.4	+15.6			△8.1 右系切 ソフト質
1306 2-009		74	237	須恵器	鏡	古墳	9 c	5.1	14.8			△7.7 右系切
1307 2-009		74	237	須恵器	鏡	古墳	9 c	+3.5				△6.8 右系切 ワード質
1308 2-009		74	237	須恵器	鏡	古墳	9 c	+3.7				△6.6 右系切 變化
1342 6 区 E 試掘		76	240	須恵器	鏡	古墳	9 c	5.0	+12.0			△6.0 右系切 軟質
1343 6 区 E 試掘		76	240	須恵器	鏡	古墳	9 c	+2.7				△8.0 右系切
1303 0-008		71	239	須恵器	环	古墳	8 c	+1.9				△7.0 軟調性

第5章 資 料

番号	遺構	図頁	写真頁	種類	器 形	時代	時期	高・長	口径	底幅	備考
1301 0-005	70	239	裏唐面	环	古代	9 c	* 1.7			+ 7.0	底無調整
1305 0-008	71	239	裏唐面	环	古代	9 c	* 0.8			+ 8.0	底無調整
1212 0-009	74	237	裏唐面	环	古代	9 c	* 3.7	13.7		+ 7.2	右系切
1213 0-009	74	237	裏唐面	环	古代	9 c	* 4.0	13.8		+ 7.8	右系切 多数軟中性
1279 0-009	75	238	裏唐面	环	古代	9 c	* 4.0	14.8		+ 6.8	右系切 やや軟質
1282 2区道路外	76	239	裏唐面	环	古代	9 c	* 4.2	13.0		+ 6.2	右系切 多硬質
1403 SI 1道跡	63	240	裏唐面	环	古代	10 c	* 4.2	11.7		+ 6.2	軟質底右系切り
1344 0-001	40	240	裏唐面	コネ飾	中世	14 c ?	*				希切?
1285 SI 1道路	63	239	かわらけ	皿	古代	12 c ?	3.0	10.5		6.0	右系切
1338 SI 1道路	63	240	かわらけ	皿	古代	12 c ?	2.9	* 10.3		6.0	右系切
1035 2-007	22	232	かわらけ	皿	中世	15 c	* 2.6	* 10.6		5.3	左系切
1036 2-010	26	232	かわらけ	皿	中世	15 c	* 2.5				
1037 2-010	26	232	かわらけ	皿	中世	15 c	2.5	11.4		6.3	左系切 ス特弱
1039 2-012	35	232	かわらけ	皿	中世	15 c	2.8	12.0		6.8	左系切 内スズ
1040 2-012	35	232	かわらけ	皿	中世	15 c	2.5	11.4		6.5	左系切 内スズ
1041 2-012	35	232	かわらけ	皿	中世	15 c	2.6	11.6		7.0	左系切 外スズ
1043 2-014	28	232	かわらけ	皿	中世	15 c	* 2.2				希切 1044と同一か
1044 2-014	28	232	かわらけ	皿	中世	15 c	* 2.1	* 9.9		+ 5.5	左系切 1043と同一か
1046 2-025	26	232	かわらけ	皿	中世	15 c	3.0	14.6		8.2	左系切
1047 2-025	26	232	かわらけ	皿	中世	15 c	3.0	13.5		8.0	左系切
1048 2-026	35	232	かわらけ	皿	中世	15 c	2.6	11.5		6.5	左系切 内外スズ
1051 2-026	35	232	かわらけ	皿	中世	15 c	3.2	11.4		7.0	左系切
1052 2-030	32	233	かわらけ	皿	中世	15 c	2.7	10.8		6.0	左系切 油煙瓶
1053 2-030	32	233	かわらけ	皿	中世	15 c	2.5	11.2		6.4	左系切 霧油煙瓶
1054 2-030	32	233	かわらけ	皿	中世	15 c	3.0	11.3		6.5	左系切 内弱スズ
1056 2-030	32	233	かわらけ	皿	中世	15 c	2.7	11.4		6.4	左系切
1226 2-030	32	237	かわらけ	皿	中世	15 c	* 2.3	12.2			
1058 2-031	32	233	かわらけ	皿	中世	15 c	2.6	12.0		7.8	左系切
1059 2-031	32	233	かわらけ	皿	中世	15 c	* 3.0	* 12.8		7.8	左系切
1060 2-031	32	233	かわらけ	皿	中世	15 c	2.6	12.2		7.7	左系切
1194 2-033	26	237	かわらけ	皿	中世	15 c	*				
1062 2-035	33	233	かわらけ	皿	中世	15 c	2.2	10.5		6.3	左系切 エススズ
1063 2-035	33	233	かわらけ	皿	中世	15 c	2.6	11.7		7.0	左系切 内外スズ
1066 2-041	21	233	かわらけ	皿	中世	15 c	2.6	12.0		7.4	左系切
1227 2-041	21	237	かわらけ	皿	中世	15 c	* 3.0				
1067 2-046	28	233	かわらけ	皿	中世	15 c	2.3	11.5		7.8	左系切
1068 2-046	28	233	かわらけ	皿	中世	15 c	2.5	* 11.2		6.0	左系切
1069 2-054	20	233	かわらけ	皿	中世	15 c	* 2.8	11.4		7.0	左系切 油煙瓶
1070 2-054	20	233	かわらけ	皿	中世	15 c	2.5	11.2		6.5	左系切 油煙瓶
1071 2-054	20	233	かわらけ	皿	中世	15 c	2.7	11.6		6.9	左系切
1072 2-054	20	233	かわらけ	皿	中世	15 c	2.7	11.6		7.5	左系切
1202 2-054	20	237	かわらけ	皿	中世	15 c	* 2.5				
1073 2-055	28	233	かわらけ	皿	中世	15 c	2.3	10.7		6.8	左系切
1074 2-055	28	233	かわらけ	皿	中世	15 c	2.5	11.2		7.2	左系切
1263 2-058	20	238	かわらけ	皿	中世	15 c	* 3.0	12.5		+ 7.4	圓底厚底
1268 2-058	20	238	かわらけ	皿	中世	15 c	2.9	11.0		+ 6.8	左系切 剥油煙瓶
1261 2-106	35	238	かわらけ	皿	中世	15 c	* 2.4				水切 強油煙瓶
1320 12.2.20.g	60	239	かわらけ	皿	中世	15 c	* 2.2	* 11.0		6.7	左系切 強油煙瓶
1319 12.2.21.#	60	239	かわらけ	皿	中世	15 c	2.2	10.0		6.5	左系切 油煙板 互み大
1045 12.2.19.R	59	232	かわらけ	皿	中世	15 c	2.7	11.8		6.7	左系切
1200 12.2.21.K	59	237	かわらけ	皿	中世	15 c	* 2.8	* 13.0		+ 7.8	左系切 スス
1297 2区表土	59	239	かわらけ	皿	中世	15 c	* 1.7			+ 7.0	
1315 2区表土	59	239	かわらけ	皿	中世	15 c	2.2	11.9		+ 7.7	
1038 2-012	35	232	かわらけ	小皿	中世	15 c	2.0	* 8.2		6.0	左系切 エススズ
1049 2-026	35	232	かわらけ	小皿	中世	15 c	2.0	8.0		4.4	左系切 内スズ
1050 2-026	35	232	かわらけ	小皿	中世	15 c	2.4	8.6		4.8	左系切 内外スズ
1055 2-030	32	233	かわらけ	小皿	中世	15 c	2.1	7.6		5.3	左系切 剥油煙瓶
1057 2-031	32	233	かわらけ	小皿	中世	15 c	1.7	7.5		5.6	左系切 外スズ
1061 2-031	32	233	かわらけ	小皿	中世	15 c	1.8	7.4		5.7	左系切
1269 2-058	20	236	かわらけ	小皿	中世	15 c	2.2	8.3		+ 5.8	左系切 油煙瓶
1334 2-003	57	232	かわらけ	片口皿	中世	15 c	3.1	* 11.4		6.5	左系切 ス特微
1342 2-012	35	232	かわらけ	片口皿	中世	15 c	3.0	11.5		6.5	左系切
1065 2-028	23	233	かわらけ	片口皿	中世	15 c	2.9	11.7		6.5	左系切
1064 2-035	23	233	かわらけ	片口皿	中世	15 c	2.9	11.2		7.0	左系切 口唇スズ
1271 2-058	20	238	かわらけ	片口皿	中世	15 c	2.5	11.4		6.7	左系切 エススズ
1075 2-109	33	233	かわらけ	片口皿	中世	15 c	2.3	11.2		6.7	左系切
1313 2区表土	59	239	かわらけ	片口皿	中世	?	2.1				静止切
1351 SN 試掘	59	240	瓦	瓦	近世	18 c	*				厚さ1.7
1397 SI 1道跡	63	240	瓦	平瓦	古代		*				遺元
1398 SI 1道跡	63	240	瓦	平瓦	古代						厚さ1.8 遺元やエススズ
1401 SI 1道跡	63	240	瓦	平瓦	古代		*				化能
1323 K38#	59	239	瓦質土器	不明	近世	18 c	*				
1331 3-002	42	239	瓦質土器	陶	中世	14 c	* 13.2	28.1			耳対か スス
1337 3-003	41	240	瓦質土器	陶	中世	14 c	* 14.9				
1327 3-005	42	239	瓦質土器	コネ飾	中世	14 c	* 13.7	* 27.4		12.8	底径 左系切
1329 3-005	42	239	瓦質土器	コネ飾	中世	14 c	* 6.3	25.7			
1326 3-007	41	239	瓦質土器	コネ飾	中世	14 c	*				

SI: 管谷石塚 SN: 正點分西原 それ以外は小八木志志貝群

番号	遺物	頁面	写真頁	種類	形	時代	時期	高・長	口径	最大幅	底径	備考
1204 3-009		74	237	黒色土器	壺	古代	9 c	+3.2	+11.5		* 5.3	内研磨
1223 12E19 g		76	237	黒色土器	小壺	古代	9 c	4.5	10.6		6.3	右糸切 優書「好」
1177 2-013		96	236	土師器	壺	古墳	5 c	+10.7	17.0			
1111 2-018		99	234	土師器	壺	古墳	5 c	24.2	25.4		7.2	久ス 内容物痕
1112 2-018		99	234	土師器	壺	古墳	5 c	25.0	16.6	21.8	6.3	
1113 2-018		100	234	土師器	壺	古墳	5 c	26.5	15.1	22.7	7.3	
1114 2-018		100	234	土師器	壺	古墳	5 c	+24.5		21.0	5.6	繩多
1115 2-018		100	234	土師器	壺	古墳	5 c	25.3	15.8	21.8	6.7	
1117 2-018		100	234	土師器	壺	古墳	5 c	+16.5	13.8	21.0		
1118 2-018		100	234	土師器	壺	古墳	5 c	+9.0				
1119 2-018		100	234	土師器	壺	古墳	5 c	+13.5	16.2	17.4		
1120 2-018		100	234	土師器	壺	古墳	5 c	+12.9	14.2	15.4		
1141 2-019		103	235	土師器	壺	古墳	5 c	+16.3		21.7	5.3	
1137 2-019		103	235	土師器	壺	古墳	5 c	26.1	17.4	22.0	6.2	削・施縫み
1140 2-019		102	235	土師器	壺	古墳	5 c	28.5	16.4	26.4	3.9	スヌ
1142 2-019		103	235	土師器	壺	古墳	5 c	+12.5	15.8	23.4		
1147 2-020		105	235	土師器	壺	古墳	5 c	+19.7	16.2	23.8		
1148 2-020		105	235	土師器	壺	古墳	5 c	+13.0	+23.4	26.2		
1149 2-020		105	235	土師器	壺	古墳	5 c	+21.2		22.4	5.5	スヌ
1240 2-021		107	238	土師器	壺	古墳	5 c	+10.2	16.0			
1285 2-061		109	239	土師器	壺	古墳	5 c	*			スヌ	
1264 2-063		109	238	土師器	壺	古墳	5 c	+8.3	+15.1			焼成度
1288 2-063		109	239	土師器	壺	古墳	5 c	+9.3	14.9		スヌ	
1296 2 区表土		127	239	土師器	壺	古墳	5 c				7.0	陶瓶
1214 2-009		74	237	土師器	壺	古代	9 c	+16.6	19.0	21.7	スヌ	
1221 2-050		118	237	土師器	壺	古墳	4 c	+24.4		23.0		剝離のみ使用か
1178 2-013		98	236	土師器	小型壺	古墳	5 c	+19.7	13.3	16.0		スヌ 内容物痕
1110 2-018		101	234	土師器	小型壺	古墳	5 c	17.8	21.5		6.3	スヌ・研磨・軟質
1138 2-019		103	235	土師器	小型壺	古墳	5 c	24.7	13.0	19.4	6.5	スヌ 内容物痕
1181 2-013		96	236	土師器	削付壺	古墳	5 c	+13.0	15.5			焼成良好
1179 2-013		96	236	土師器	台付壺	古墳	5 c	+9.1			10.6	
1170 2-015		116	236	土師器	台付壺	古墳	4 c	+22.9		24.2		スヌ 内容物痕?
1161 2-050		118	236	土師器	台付壺	古墳	4 c	+2.7		*		
1243 2-062		117	238	土師器	台付壺	古墳	4 c	+17.0	15.9	24.1		
1244 2-062		117	238	土師器	台付壺	古墳	4 c	+24.6	14.2	23.3	スヌ 内容物痕	
1249 2-069		118	238	土師器	台付壺	古墳	4 c	+5.7	17.0		スヌ	
1255 2-080		114	238	土師器	台付壺	古墳	4 c	+5.8			9.0	鉢形
1225 2 区遺構外		127	237	土師器	台付壺	古墳	4 c	*				遺構報告込み
1391 1-047		113	240	土師器	台付壺	古墳	3 c	*				
1246 2-062		117	238	土師器	小型台付壺	古墳	4 c	+14.0	11.0	15.2		
1184 2-013		98	236	土師器	壺	古墳	5 c	19.0	19.8		8.2	
1108 2-018		100	234	土師器	壺	古墳	5 c	24.0	23.8		6.6	
1099 2-019		100	234	土師器	壺	古墳	5 c	21.0	24.3		7.3	
1139 2-019		103	235	土師器	壺	古墳	5 c	29.8	24.6		6.5	
1236 2-075		111	237	土師器	壺	古墳	5 c	29.0	22.4	24.8	9.0	
1124 2-018		101	235	土師器	壺?	古墳	5 c	+7.2	16.9		スヌ	
1173 2-015		116	236	土師器	壺	古墳	4 c	9.5	9.6		11.8	
1185 2-013		98	236	土師器	高环	古墳	5 c	15.5	19.6		* 15.4	
1186 2-013		98	236	土師器	高环	古墳	5 c	16.2	18.2		* 15.1	
1187 2-013		98	237	土師器	高环	古墳	5 c	+7.7	21.0			
1189 2-013		98	237	土師器	高环	古墳	5 c	+7.2	+19.0			
1190 2-013		98	237	土師器	高环	古墳	5 c	+6.0	+19.5			
1125 2-018		101	235	土師器	高环	古墳	5 c	13.5	18.3		13.4	
1143 2-019		103	235	土師器	高环	古墳	5 c	13.5	17.4			赤色焼彩
1144 2-019		103	235	土師器	高环	古墳	5 c	+6.2	18.5			赤色焼彩
1155 2-020		105	236	土師器	高环	古墳	5 c	+13.6	17.3			鉢付口
1156 2-020		105	236	土師器	高环	古墳	5 c	13.0	18.3		13.5	
1157 2-020		105	236	土師器	高环	古墳	5 c	+6.1	17.8			
1158 2-020		105	236	土師器	高环	古墳	5 c	+2.5			12.8	
1273 2-061		108	238	土師器	高环	古墳	5 c	+4.9	+18.0			
1280 2-061		108	238	土師器	高环	古墳	5 c	+5.6	17.1			内容物痕
1292 2-063		109	239	土師器	高环	古墳	5 c	14.2	18.5		* 14.5	
1019 2-066		84	232	土師器	高环	古墳	5 c	+8.9				
1033 2-066		84	232	土師器	高环	古墳	5 c	+8.9				
1031 2-066		84	232	土師器	高环	古墳	6 c	+7.8				
1032 2-066		84	232	土師器	高环	古墳	6 c	+8.0				
1229 2-073		111	237	土師器	高环	古墳	5 c	+7.5				
1250 2-087		112	238	土師器	高环	古墳	5 c	+7.7				
1257 2-105		82	238	土師器	高环	古墳	7 c	+7.7				
1252 2 区遺構外		127	238	土師器	高环	古墳	5 c	+12.7	20.8			上端調整か 頸部膨満共存
1253 2 区遺構外		127	238	土師器	高环	古墳	5 c	+12.3	19.5			
1254 2 区遺構外		127	238	土師器	高环	古墳	5 c	+5.0	17.5			
1299 2 区表土		127	239	土師器	高环	古墳	5 c	+9.6				
1180 2-013		97	236	土師器	小型壺	古墳	5 c	14.6	11.8	13.0		
1182 2-013		97	236	土師器	小型壺	古墳	5 c	9.6	7.6	8.6	2.6	スヌ
1183 2-013		97	236	土師器	壺	古墳	5 c	+9.2	12.8	13.6		
1174 2-015		116	236	土師器	壺	古墳	4 c	15.2	11.4	15.8		

SI: 菅谷石碑 SN: 正觀寺西原 それ以外は小八木志賀貝印

第5章 資 料

島号	遺構	国頁	写真頁	種類	圖 形	時代	時期	高・長	口径	最大幅	底径	備 考
1121	2-018	161	234	土師器	壺	古墳	5 c	* 13.6		14.5		内容物質
1122	2-018	161	235	土師器	壺	古墳	5 c	14.8	10.2	15.0		
1123	2-018	161	235	土師器	壺	古墳	5 c	* 11.7		14.8		
1151	2-020	165	235	土師器	壺	古墳	5 c	* 9.8		14.3		
1152	2-020	165	235	土師器	壺	古墳	5 c	13.1	9.5	15.2		
1153	2-020	165	235	土師器	壺	古墳	5 c	* 9.0	8.4	15.0		
1154	2-020	165	236	土師器	小壺咀	古墳	5 c	7.5	6.4	7.9	3.5	
1278	12A 20 R	127	238	土師器	注口	古墳?	5 c	*				
1150	2-020	165	235	土師器	大型壺	古墳	5 c	* 19.8			* 10.5	
1084	2-066	84	233	土師器	壺	古墳	3 c	*				赤色底彩
1245	2-062	117	238	土師器	壺	古墳	4 c	* 10.5	22.2			
1176	2-013	98	236	土師器	壺	古墳	5 c	* 26.3	19.2	25.2		
1169	2-015	116	236	土師器	壺	古墳	4 c	30.6	16.5	28.0	* 7.6	
1116	2-018	180	234	土師器	壺	古墳	5 c	* 12.2	19.3			
1262	2-061	108	238	土師器	壺	古墳	5 c	* 10.1	19.6			
1011	2-066	84	232	土師器	壺	古墳	5 c	* 12.4	27.0			
1233	2-068	116	238	土師器	壺	古墳	5 c	* 5.9	15.6			
1238	2-068	116	238	土師器	壺	古墳	5 c	* 5.0	17.3			
1239	2-068	116	238	土師器	壺	古墳	5 c	* 5.4	* 17.7			
1239	2-015	82	238	土師器	壺	古墳	7 c	* 7.0			9.2 頭部器身共伴	
1223	2区遺構外	127	237	土師器	壺	古墳	5 c	* 4.7	16.6			
1192	2-013	97	237	土師器	碗	古墳	5 c	7.0	13.8		3.5	
1193	2-013	97	237	土師器	碗	古墳	5 c	5.5	13.5			
1127	2-018	101	235	土師器	碗	古墳	5 c	5.3	13.5			
1128	2-018	101	235	土師器	碗	古墳	5 c	5.5	13.8			
1129	2-018	101	235	土師器	碗	古墳	5 c	5.6	11.6			
1130	2-018	101	235	土師器	碗	古墳	5 c	5.4	11.5			
1131	2-018	101	235	土師器	碗	古墳	5 c	5.5	12.8			
1132	2-018	101	235	土師器	碗	古墳	5 c	* 5.2	12.6			
1133	2-018	101	235	土師器	碗	古墳	5 c	* 5.7	11.7			
1134	2-018	101	235	土師器	碗	古墳	5 c	6.7	12.5			
1135	2-018	101	235	土師器	碗	古墳	5 c	6.1	13.0			
1136	2-018	101	235	土師器	碗	古墳	5 c	5.5	13.4			
1145	2-019	103	235	土師器	碗	古墳	5 c	5.6	12.8			
1146	2-019	103	235	土師器	碗	古墳	5 c	6.0	14.8			
1162	2-020	106	236	土師器	碗	古墳	5 c	6.5	12.8		3.6	
1163	2-020	106	236	土師器	碗	古墳	5 c	5.3	11.6			
1164	2-020	106	236	土師器	碗	古墳	5 c	* 5.5	11.1			
1165	2-020	106	236	土師器	碗	古墳	5 c	5.4	14.0			
1166	2-020	106	236	土師器	碗	古墳	5 c	* 3.8	13.2			
1167	2-020	106	236	土師器	碗	古墳	5 c	4.7	13.6			
1283	2-063	109	239	土師器	碗	古墳	5 c	5.4	13.3			
1015	2-066	84	232	土師器	碗	古墳	5 c	6.0	11.2		6.5	
1017	2-066	84	232	土師器	碗	古墳	5 c	* 4.5	* 12.8			
1018	2-066	84	232	土師器	碗	古墳	5 c	* 4.2	* 13.0			
1234	2-068	110	238	土師器	碗	古墳	5 c	6.0	11.0			
1235	2-068	110	238	土師器	碗	古墳	5 c	4.5	12.1			
1236	2-068	110	238	土師器	碗	古墳	5 c	* 5.7	13.5			
1237	2-068	110	238	土師器	碗	古墳	5 c	* 5.1	9.8			
1228	2-073	111	237	土師器	碗	古墳	5 c	* 5.0	11.0			
1241	2-021	107	238	土師器	脚付碗	古墳	5 c	9.8	13.1		8.5	
1251	2区遺構外	127	238	土師器	脚付碗	古墳	5 c	* 14.7			* 12.5 内容物質	
1126	2-018	101	235	土師器	脚付碗	古墳	5 c	* 8.6	15.4			赤色地彩、飲食
1296	S 22 G	127	239	土師器	大型环	古墳	5 c	4.9	13.6		* 6.0	
1191	2-013	97	237	土師器	大型环	古墳	5 c	* 7.6	16.3			
1188	2-013	97	237	土師器	大型环?	古墳	5 c	* 5.9	16.5			
1088	2-056	87	233	土師器	环	古墳	5 c	4.3	11.3			砂粒多
1100	0-062	92	234	土師器	环	古墳	7 c	3.3	11.0			
1102	0-062	92	234	土師器	环	古墳	7 c	3.9	* 9.4			
1105	0-062	92	234	土師器	环	古墳	7 c	3.5	10.6			渦み
1107	0-062	92	234	土師器	环	古墳	7 c	3.0	10.2			
1099	0-062	92	234	土師器	环	古墳	7 c	3.0	10.7			渦み大
1101	0-062	92	234	土師器	环	古墳	7 c	3.2	10.8			
1103	0-062	92	234	土師器	环	古墳	7 c	3.4	11.5			
1104	0-062	92	234	土師器	环	古墳	7 c	3.4	12.8			
1106	0-062	92	234	土師器	环	古墳	7 c	3.0	10.0			
1016	2-066	84	232	土師器	环	古墳	7 c	3.5	12.6			
1025	2-066	84	232	土師器	环	古墳	7 c	3.2	11.2			
1027	2-066	84	232	土師器	环	古墳	7 c	* 3.5	* 12.0			
1028	2-066	84	232	土師器	环	古代	8 c	2.7	10.8			
1290	18 R 48 Z	76	239	土師器	环	古代	8 c	3.4	11.9			
1388	1-046	135	240	陶生	甕	陶生	2 c	* 7.7			10.4	
1389	1-048	135	240	陶生	甕	陶生	2 c	*				遺構報告済み
1392	2-065	134	240	陶生	甕	陶生	2 c	*				
1340	0-029	132	240	陶生	甕	陶生	2 c		29.0	22.4	7.8	移設?
1265	1-019	135	238	陶生	甕	陶生	2 c	27.6	18.0	19.8	8.5	遺構報告済み
1171	2-015	116	236	陶生	甕	陶生	2 c	* 9.2	15.8			

SI : 蒲谷石碑 SN : 正觀寺西原 それ以外は小木志賀貝貝具

番号	遺物	図版	写真頁	種類	形	時代	時期	高・長	口径	最大幅	底径	備考
1247	2-062	117	238	衛生	塵	弥生	3 c.	9.5	29.0			ヌス、土器器共伴
1318	12F21E	135	239	衛生	塵	弥生	2 c.	*				
1341	9-029	132	240	衛生	白糸織	弥生	2 c.	+15.5	13.8			
1383	9-029	132	240	衛生	白糸織	弥生	2 c.	+9.5	13.0			
1258	2-015	116	238	衛生	小型台付櫛	弥生	2 c.	+6.0	10.5			
1385	1-024	135	240	衛生	小型台付櫛	弥生	2 c.	+7.2	9.5			遺構報告済み
1386	1-024	135	240	衛生	小型台付櫛	弥生	2 c.	+5.6	*9.2			遺構報告済み
1387	1-024	135	240	衛生	小型櫛	弥生	2 c.	+7.0	7.0			遺構報告済み
1172	2-015	116	236	衛生	塵	弥生	2 c.	+16.0				
1270	1-019	135	238	衛生	塵	弥生	2 c.	+13.9	23.8			遺構報告済み
1168	2-015	116	236	衛生	塵	弥生	2 c.	+12.5				
1316	12E21E	135	238	衛生	塵	弥生	2 c.	*				
1286	2 区遺構外	135	238	衛生	塵	弥生	3 c.	+4.8				軟質 バレス 横縫か
1336	3 区遺構外	135	240	衛生	塵	弥生	2 c.	*				
1320	KS 不明	135	239	衛生	塵	弥生	2 c.	+7.7	19.0			
1384	1-024	135	240	衛生	塵	弥生	2 c.	+5.1				遺構報告済み
1390	1-047	113	240	衛生	古墳	古墳	3 c.	*				土器器共伴
1393	2 区遺構外	135	240	衛生	塵	弥生	2 c.	*				赤色朱彩
1394	2-077	135	240	衛生	塵	弥生	2 c.	*				遺構報告済み
1398	2-065	134	240	衛生	塵	弥生	2 c.	*				L11期
1224	2 区遺構外	135	237	衛生	塵?	弥生	中期	*				中壇～後半
1267	1-019	135	238	衛生	高環	弥生	2 c.	+5.1				
1160	2 区遺構外	135	236	衛生	高環	弥生	2 c.	+3.5				飼輪 赤色朱彩
1086	2 区遺構外	135	233	衛生	高環	弥生	2 c.	*				漆刷文 赤色朱彩
1260	2-015	116	238	衛生	高環	弥生	2 c.	*				赤色朱彩
1248	2-062	117	238	衛生	高環	古墳	2 c.	+7.7				8.5 桃尻 赤色朱彩 土器器共伴 1房
1256	2-015	82	238	衛生	高環	古墳	7 c.	+6.9				赤色朱彩 席底器土器器共伴
1329	2-029	120	240	衛生	鉢	弥生	2 c.	6.3	13.5			3.7 赤色朱彩
1087	2 区遺構外	135	233	衛生	有丸土製品	弥生	2 c.	*				
1159	2 区遺構外	135	236	衛生?	不明土製品	弥生	2 c.	+3.0				*3.1
1196	2 区遺構外	136	237	綴文	綴文	綴文	後期	+11.1				塙之内か
1197	2 区遺構外	136	237	綴文?	跡?	綴文?	不明	*				
1198	2 区遺構外	136	237	綴文?	跡?	綴文?	不明	*				
1199	2 区遺構外	136	237	綴文?	跡?	綴文?	晚期?	*				
1085	2 区遺構外	136	238	綴文?	跡?	綴文?	後期?	*				貼り付け滴文
1386	1-047	113	240	綴文?	跡?	綴文?	*					土器器共伴
1366	13K38E	60	口14	磁器	青花碗	中世	16世前	+2.5	*			*4.6 磁器類
1369	2 区表土	59	口14	磁器	青花碗?	近世	16世前	*				磁器類?
1377	2-025	26	口14	磁器	青磁盤	近世	17 c.	*				肥前焼見
1373	1 区表東	60	口14	磁器	青磁盤	中世	12 c.	*				同安窯
1371	0 区表土	60	口14	磁器	青磁盤	中世	15 c.	*				電扇窯
1372	2 区遺構外	60	口14	磁器	青磁碗	中世	12 c.	*				同安窯
1388	1 区本路東	60	口14	磁器	青磁碗	中世	13 c.	*				電扇窯系
1378	2-003	57	口14	磁器	青磁碗	中世	18 c.	*				電扇窯系
1379	2-003	57	口14	磁器	青磁碗	中世	15 c.	*				電扇窯系
1375	12A39E	60	口14	磁器	青白磁合子	中世	14 c.	*				磁器類
1367	6 区表土	59	口14	磁器	柴付碗	近世	1680/	*				肥前有田
1368	13K27E	59	口14	磁器	柴付碗	近世	1680/	*				肥前 コンニャク版
1381	11S20R	60	口14	磁器	白磁盤	中世	13 c.	*				
1382	12B19R	60	口14	磁器	白磁盤	中世	13 c.	*				
1374	12A18E	60	口14	磁器	白磁碗	中世	13 c.	*				
1405	SI 1 通路	63	口14	陶器	縹緲皿	古代	8 c.	*				磁器 硬質陶器
1354	SN24	68	248	陶器	灰陶碗	古代	9 c.	+3.2				8.0 美濃
1356	11S18E	76	口14	陶器	灰陶碗	古代	9 c.	*				磁器
1216	2-069	74	237	陶器	灰陶碗	古代	9 c.	+1.5				6.8 磁器
1217	2-069	74	237	陶器	灰陶碗	古代	9 c.	+3.0				*7.7 磁器
1354	2 区表西土	76	口14	陶器	灰陶碗	古代	9 c.	+3.8	+13.0			磁器
1218	2-069	74	237	陶器	灰陶瓶	古代	9 c.	+3.5				12.9 磁器
1321	2 区表土	76	口14	陶器	灰陶瓶	古代	9 c.	+3.1				8.0 磁器
1355	2 区表土	69	口14	陶器	灰陶小瓶	中世	12 c.	*				山手窯窓
1374	1 区本路東	59	口14	陶器	灰陶小瓶	近世	17 c.	*				瀬戸美濃
1364	6 区表土	59	口14	陶器	灰陶小瓶	近世	18 c.	*				瀬戸美濃
1365	3-003	41	口14	陶器	灰陶瓶	近世	18 c.	*				瀬戸美濃
1304	0 区遺構外	59	238	陶器	灰陶輪水入丸	近世	18 c.	*				瀬戸美濃 漆青
1369	2-047	58	口14	陶器	志野輪皿	近世	17 c.	+1.8				7.5 瀬戸美濃
1363	6-001	40	口14	陶器	志野輪小皿	近世	17 c.	*				瀬戸美濃
1357	2-047	58	口14	陶器	鐵輪皿	近世	17 c.	2.5	+12.6			瀬戸美濃
1358	2-047	58	口14	陶器	鐵輪皿	近世	17 c.	2.9	+12.2			*6.9 瀬戸美濃
1203	2-001	57	口14	陶器	鐵輪皿	近世	18 c.	*				瀬戸美濃? 硬質
1359	13J41R	59	口14	陶器	鐵輪皿	近世	17 c.	+2.5	+12.0			瀬戸美濃 錫化
1362	6-001	40	口14	陶器	天日碗	中世	15 c.	*				瀬戸美濃
1361	6-001	40	口14	陶器	天日碗	中世	15 c.	*				瀬戸美濃? 灰白色胎土
1370	3-003	41	口14	陶器	粗織子碗	近世	18 c.	+4.0				*4.8 前期 食付重ね碗 遊光
1309	6-014	40	239	施釉陶器	塵	中世	12 c.	*				削夷
1367	6-016	53	239	施釉陶器	コネ跡	中世	13 c.	*				

第5章 資 料

番号	遺構	図頁	写真頁	種類	器 形	時代	時期	高・長	口径	最大幅	備考
1348	H3M46 K	128	240	埴輪	円筒	古墳	6 c	*			
1288	1805 K	127	239	埴輪	円筒	古墳	6 c	*			
1293	19 C. 46 G	127	239	埴輪	円筒	古墳	6 c	*			
1353	3 区道構外	128	239	埴輪	円筒	古墳	6 c	*			
1334	3 区道構外	128	239	埴輪	円筒	古墳	6 c	*			
1294	SI 通過外	127	239	埴輪	円筒	古墳	6 c	*			
1353	SN 不明	128	240	埴輪	円筒	古墳	6 c	*			
1310	0-015	124	239	埴輪	形象	古墳	6 c	*			
1324	13 3 41 K	128	239	埴輪	形象	古墳	6 c	*			線画
1029	2-066	84	232	埴輪	形象	古墳	6 c	*			小片
1333	3 区道構外	128	239	埴輪	形象	古墳	6 c	*			
1322	13 K 39 K	128	239	埴輪	形象?	古墳	6 c	*			
1347	H3M46 K	128	240	埴輪	形象?	古墳	6 c	*			
1346	H3M46 K	128	240	埴輪	形象?	古墳	6 c	*			
1284	SN 表鉢	127	239	埴輪	觀?	古墳	6 c	*			
1275	12 C 20 K	135	238	土製品	円盤	弥生	1 c	3.7		3.7	厚さ1.3
1276	2 区道構外	135	238	土製品	円盤	弥生	1 c	2.7		2.6	厚さ1.0
1175	2-015	116	236	土製品	勾玉	弥生?	2 c	*4.5		2.4	
1277	2 区表土	135	238	土製品	勾玉	弥生?	2 c	*3.5		1.9	
1291	2-019	163	239	土製品	勾玉	古墳	5 c	3.5		2.3	11.1g
1274	2-087	112	238	土製品	訪耕車	古墳	5 c	4.6			厚さ1.6 一部赤色顔料付着 31g
番号	遺構	図頁	写真頁	種類	器 形	時代	時期	値	値	重量	備考
2110	4-005	59	241	石像	仏頭	近畿	18 c	*14.0	8.5	2 kg	
2001	2-027	18	240	二ツ角鈴石	五輪塔空輪	中世	15 c	28.4	14.4	3.1kg	梵字部墨彩
2006	2-028	23	241	二ツ角鈴石	五輪塔空輪	中世	15 c	26.0	12.8	3.3kg	
2009	2-033	23	241	二ツ角鈴石	五輪塔空輪	中世	15 c	25.0	12.6	3.5kg	
2002	2-027	18	240	二ツ角鈴石	五輪塔火輪	中世	15 c	11.8	21.0	3.2kg	
2007	2-028	23	241	二ツ角鈴石	五輪塔火輪	中世	15 c	12.4	22.2	1.7kg	
2003	2-027	18	240	二ツ角鈴石	五輪塔水輪	中世	15 c	13.8	22.0	6.1kg	
2005	2-027	18	241	軸輪摩尼宝山岩	五輪塔水輪	中世	15 c	15.8	22.4	9.7kg	
2011	2 区表土	60	241	二ツ角鈴石	五輪塔小輪	中世	15 c	13.2	20.0	4.2kg	梵子不明
2012	2 区表土	60	241	二ツ角鈴石	五輪塔小輪	中世	15 c	12.0	20.4	3.9kg	梵子不明
2004	2-027	18	240	二ツ角鈴石	五輪塔地輪	中世	15 c	16.4	21.0	7.6kg	梵字部赤彩
2008	2-028	23	241	二ツ角鈴石	五輪塔地輪	中世	15 c	14.0	19.4	5.2kg	梵字部墨彩
2029	2-056	84	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	4.6	5.2		
2111	2-056	84	241	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	2.2	2.3		
2058	2-066	84	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	3.5	3.3		
2063	2-066	85	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	2.4	*1.9		
2067	2-066	85	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	2.2	2.3		
2080	2-066	84	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	3.1	3.4		
2086	2-066	84	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	3.8	3.0		
2095	2-066	85	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	1.9	1.7		
2099	2-066	84	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	2.9	2.9		
2048	2 区道構外	128	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	2.7	2.7		
2105	2 区道構外	129	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	*3.0	3.3		
2094	2-066	85	口輪 4	滑石	模造品鏡形未成品	古墳	6 c	3.5	3.7		
2013	2-056	87	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	*6.2	3.3		
2016	2-056	87	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	4.5	2.0		
2026	2-056	87	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	3.8	2.1		
2021	2-056	87	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	*2.2	*1.8		
2022	2-056	87	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	*4.4	2.6		
2023	2-056	87	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	*3.7	2.2		
2024	2-056	87	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	*3.0	*2.0		
2025	2-056	87	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	3.2	1.4		
2026	2-056	87	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	4.9	2.0		
2027	2-056	87	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	*2.6	*1.3		
2028	2-056	88	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	4.8	1.6		
2036	2-056	88	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	5.2	2.1		
2031	2-056	88	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	4.2	2.3		
2032	2-056	88	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	*3.6	1.5		
2033	2-056	88	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	4.2	1.7		
2034	2-056	88	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	*3.1	*1.6		
2036	2-056	88	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	*4.3	1.8		
2037	2-056	88	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	*3.0	1.8		
2038	2-056	88	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	*4.5	*2.2		
2039	2-056	88	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	*2.6	1.8		
2051	2-066	85	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	4.0	1.9		
2057	2-066	85	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	*2.4	*1.2		
2059	2-066	85	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	*5.3	2.4		
2060	2-066	85	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	3.5	1.4		
2064	2-066	85	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	*4.2	2.0		
2065	2-066	85	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	4.8	2.2		
2069	2-066	85	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	*2.2	1.6		
2071	2-066	85	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	*0.9	*1.6		
2072	2-066	85	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	4.3	2.0		
2073	2-066	85	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	4.9	2.0		
2074	2-066	85	口輪 4	滑石	模造品鏡形	古墳	6 c	*4.2	1.5		

SI：滑石石壁 SN：正腹寺西原 それ以外は小木木造部員用

番号	通稱	図頁	写真頁	種類	器形	時代	時期	縦	横	重量	備考
2075 2-066		85	口輪 4	滑石	模造品刷形	古墳	6 c	+3.7	1.8		
2076 2-066		85	口輪 4	滑石	模造品刷形	古墳	6 c	3.1	2.0		
2081 2-066		85	口輪 4	滑石	模造品刷形	古墳	6 c	5.5	2.2		
2083 2-066		86	口輪 4	滑石	模造品刷形	古墳	6 c	3.1	1.4		
2084 2-066		86	口輪 4	滑石	模造品刷形	古墳	6 c	3.7	2.2		
2090 2-066		86	口輪 4	滑石	模造品刷形	古墳	6 c	+3.4	2.6		
2091 2-066		86	口輪 4	滑石	模造品刷形	古墳	6 c	+3.9	1.6		
2092 2-066		86	口輪 4	滑石	模造品刷形	古墳	6 c	+1.5	1.7		
2100 2-066		86	口輪 4	滑石	模造品刷形	古墳	6 c	3.1	2.0		
2046 2 区道構外	128	128	口輪 4	滑石	模造品刷形	古墳	6 c	+3.0	1.4		
2053 2 区道構外	129	129	口輪 4	滑石	模造品刷形	古墳	6 c	+2.3	+2.0		
2055 2 区道構外	129	129	口輪 4	滑石	模造品刷形	古墳	6 c	+2.5	2.3		
2062 2-066		85	口輪 4	滑石	模造品刷形(大)	古墳	5 c	11.7	3.9	70 g	
2014 2-056		88	口輪 4	滑石	模造品刷形未成品	古墳	6 c	+3.3	+2.1		
2061 2-066		88	口輪 4	滑石	模造品刷形未成品	古墳	6 c	5.9	2.3		
2088 2-066		86	口輪 4	滑石	模造品刷形未成品	古墳	6 c	6.0	1.6		
2089 2-066		86	口輪 4	滑石	模造品刷形未成品	古墳	6 c	+1.5	+1.6		
2096 2-066		86	口輪 4	滑石	模造品刷形未成品	古墳	6 c	3.4	2.1		
2017 2-056		88	口輪 4	滑石	模造品刷形未成品?	古墳	6 c	+1.4	+2.3		
2018 2-056		88	口輪 4	滑石	模造品刷形未成品?	古墳	6 c	+1.7	+2.3		
2042 2-056		89	口輪 4	滑石	模造品刷形未成品?	古墳	6 c	+3.7	+1.3		
2015 2-056		88	口輪 4	滑石	模造品刷形?	古墳	6 c	+3.0	+0.8		
2040 2-056		88	口輪 4	滑石	模造品刷形?	古墳	6 c	+2.3	+2.2		
2066 2-066		86	口輪 4	滑石	模造品刷形?	古墳	6 c	+2.4	+2.5		
2068 2-066		86	口輪 4	滑石	模造品刷形?	古墳	6 c	+5.7	3.1		
2087 2-066		86	口輪 4	滑石	模造品刷形?	古墳	6 c	+3.3	1.9		
2126 2-066		86	口輪 4	滑石	模造品刷形?	古墳	6 c	+2.2	+2.1		
2035 2-056		88	口輪 4	滑石	模造品勾形	古墳	6 c	3.6	1.6		
2085 2-066		88	口輪 4	滑石	模造品勾形	古墳	6 c	3.6	1.6		
2098 2-066		86	口輪 4	滑石	模造品勾形	古墳	6 c	4.0	2.0		
2044 2-056		88	口輪 4	滑石	刻片	古墳	6 c	4.3	1.1		
2103 2-066		86	口輪 4	滑石	刻片	古墳	6 c	+2.8	+1.7		
2102 2-066		86	口輪 4	滑石	刻片	古墳	6 c	+2.0	+1.7		
2082 2-066		86	口輪 4	滑石	不明	古墳	6 c	+0.8	+1.6		
2093 2-066		86	口輪 4	滑石	不明	古墳	6 c	+1.5	1.7		
2101 2-066		86	口輪 4	滑石	不明小片	古墳	6 c	+2.9	1.3		
2019 2-056		89	口輪 4	滑石	不明破片	古墳	6 c	3.8	2.4		
2041 2-056		89	口輪 4	滑石	模造品不明未成品	古墳	6 c	+2.5	+1.1		
2043 2-056		89	口輪 4	滑石	模造品不明未成品	古墳	6 c	+2.2	+1.9		
2070 2-066		86	口輪 4	滑石	臼玉	古墳	6 c	0.6		厚 3.0	4
2077 2-066		86	口輪 4	滑石	臼玉	古墳	6 c	0.4		厚 3.0	3
2078 2-066		88	口輪 4	滑石	臼玉	古墳	6 c	0.5		厚 3.0	3
2079 2-066		88	口輪 4	滑石	臼玉	古墳	6 c	+0.4		厚 3.0	2
2114 12月21日	129	129	241	銅鏡	玉勾	古墳?	6 c	2.1		厚 3.0	9
2113 2 区表土	129	129	241	滑石	玉勾	古墳	6 c	2.3		厚 3.0	9
2120 3-005	43	241	粗粒輝石安山岩	滑石	中世?	14 c	21.1	24.5	6.2kg	上五	
2125 2-066	86	242	粗粒輝石安山岩	滑石	不明?	?	+14.1	12.0	600 g		
2104 2-093	135	241	粗粒輝石安山岩	滑石	先生?	?	4.5	3.6	49 g	遺構報告済み	
2108 2-019	163	241	堆土	滑石	不明?	?	+13.0	21.8	700 g		
2116 12月20日	60	241	青白石英片岩	板碑	中世?	15 c	+17.6	+19.8	2.2kg	種子など不明	
2117 2-009	75	241	木綿絨灰岩	電線柱	古代?	9 c	+14.5	+14.5	2.0kg		
2118 3-005	43	241	二ノ沢耐候岩	凹円	中世?	?	+19.7	18.4	2.5kg		
2010 2-045	30	241	石製品	凹円	不明?	?	16.9	17.1	1.8kg		
2122 2-013	98	242	砂岩	磨石	不明?	?	+6.1	2.6	20 g	鍼状	
2124 3-005	43	242	粗粒輝石安山岩	磨石	不明?	?	22.4	25.4	4.8kg		
2052 2 区道構外	59	241	銅鏡	砾石	近世?	17 c ?	+3.8	3.4	44 g		
2050 2-031	32	241	ダイサイト	砾石	不明?	?	12.4	7.2	950 g	2面使用	
2054 2-054	21	241	牛伏砂岩	砾石	不明?	?	+4.7	3.7	49 g		
2047 2-009	75	241	磁鐵石	砾石	不明?	?	16.0	4.2	300 g		
2045 2-013	98	241	滑石質灰岩	筋鉄車	古墳?	5 c	4.2	4.2	35 g		
2106 1-014	135	241	凝灰岩質灰岩	筋鉄車	先生?	2 c	+4.7	5.0	26 g	遺構報告済み	
2121 9-010	124	242	鐵銘石	筋鉄車未成品	古墳?	5 c ?	3.2	3.2	26 g		
2049 2-021	107	241	二ノ沢耐候岩	立方体鉛石	不明?	?	1.4	1.4	1 g		
2056 2-066	86	241	二ノ沢耐候岩	不明	古墳?	?	11.4	8.2	270 g	削り面2カ所	
2119 3-005	43	241	二ノ沢耐候岩	不明	?	?	10.3	7.8	240 g		
2097 2-056	89	241	砂岩	磨製石器	古墳?	?	+3.9	6.1	29.6 g		
2123 2-062	117	242	砂岩	磨石	不明?	?	6.7	7.0	112 g		
2115 2-066	86	241	粗粒輝石安山岩	石斧未成品?	不明?	?	15.2	7.4	700 g		
2107 2-097	135	241	磨製石器	磨製石器	先生?	2 c	+2.0	2.3		遺構報告済み	
2109 遺構外	136	241	珪質頁岩	スクレーパー	網文?	?	15.9	9.5	590 g		
2112 遺構外	136	241	墨曜石	打製石器(有茎)	網文?	?	+1.7	1.3			
3123 SN113	50	244	鉄製品	釣り手?	不明?	?	+28.0	0.5		2点	
3124 2-032	26	244	鉄製品	釣?	近世?	?	+10.6	0.7			
3120 SN02	46	244	鉄製品	釣?	不明?	?	+4.2	0.7			
3125 2-045	30	244	鉄製品	刀子	中世?	15 c	+18.0	1.8			
3122 SN09	66	244	鉄製品	不明	古代?	11 c ?	+11.7	5.0		楔状	
3126 2-015	116	244	鉄製品	鑿	先生?	3 c	2.8	2.3		土師器共伴	

SI: 菅谷石塚 SN: 正觀寺石塚 それ以外は小八木志賀戸

第5章 資 料

番号	造機	回頁	写真頁	種類	形	時代	時期	解	横	重量	備考
3121	0-007	54	244	銅製品	不明	不明	?	*3.7		2.2	薄板状
3044	2-031	33	242	銅錢	開元通宝	中世	621年		唐		
3046	2-035	33	242	銅錢	開元通宝	中世	621年		唐		
3051	2-038	25	242	銅錢	開元通宝	中世	621年		唐		
3061	2-048	21	242	銅錢	開元通宝	中世	621年		唐		
3063	2-048	21	242	銅錢	開元通宝	中世	621年		唐		
3094	2-054	21	242	銅錢	開元通宝	中世	621年		唐		
3099	2-106	35	242	銅錢	開元通宝	中世	621年		唐		
3084	2-053	27	242	銅錢	開元通宝？	中世	621年		唐		
3097	2-064	16	242	銅錢	開元通宝？	中世	621年		唐		
3121	9 T 12 E	60	242	銅錢	淳化元宝	中世	990年				北宋
3049	2-038	25	242	銅錢	至道元宝？	中世	995年				北宋
3000	2-007	22	242	銅錢	咸平元宝	中世	999年				北宋
3034	2-028	23	242	銅錢	咸平元宝	中世	999年				北宋
3043	2-031	33	242	銅錢	景德元宝	中世	1005年				北宋
3071	2-045	30	242	銅錢	景德元宝	中世	1005年				北宋
3115	12B19 R	60	242	銅錢	景德元宝	中世	1005年				北宋
3162	2-106	35	242	銅錢	景德元宝？	中世	1005年				北宋
3013	2-010	26	242	銅錢	祥符通宝	中世	1009年				北宋
3067	2-045	30	242	銅錢	大观通宝	中世	1016年				北宋
3184	2-106	35	242	銅錢	大观通宝	中世	1018年				北宋
3023	2-025	26	242	銅錢	大观元宝	中世	1023年				北宋
3041	2-031	33	242	銅錢	大观元宝	中世	1023年				北宋
3083	2-054	21	242	銅錢	大观元宝	中世	1023年				北宋
3026	2-025	26	242	銅錢	明道元宝	中世	1023年				北宋
3075	2-046	28	242	銅錢	明道元宝	中世	1023年				北宋
3016	2-007	22	242	銅錢	景祐元宝	中世	1034年				北宋
3005	2-006	26	242	銅錢	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3012	2-010	26	242	銅錢	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3056	2-038	25	242	銅錢	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3065	2-045	30	242	銅錢	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3079	2-045	30	242	銅錢	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3077	2-045	30	242	銅錢	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3074	2-046	28	242	銅錢	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3085	2-048	21	242	銅錢	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3109	2-109	33	242	銅錢	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3111	2-109	33	242	銅錢	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3112	2-092	56	242	銅錢	皇宋通宝	中世	1039年				北宋
3022	2-025	26	242	銅錢	皇宋通宝？	中世	1039年				北宋
3026	2-026	35	243	銅錢	熙和元宝	中世	1054年				北宋
3062	2-044	25	243	銅錢	熙和元宝	中世	1054年				北宋
3079	2-027	18	243	銅錢	嘉祐通宝	中世	1067年				北宋
3095	2-058	20	243	銅錢	嘉祐通宝	中世	1067年				北宋
3106	2-109	33	243	銅錢	嘉祐通宝	中世	1067年				北宋
3050	2-038	25	243	銅錢	嘉祐通宝？	中世	1067年				北宋
3019	2-012	35	243	銅錢	治平元宝	中世	1064年				北宋
3066	2-045	30	243	銅錢	治平元宝	中世	1064年				北宋
3019	2-046	28	243	銅錢	治平元宝	中世	1064年				北宋
3069	2-048	21	243	銅錢	治平元宝	中世	1064年				北宋
3099	2-054	21	243	銅錢	治平元宝	中世	1064年				北宋
3101	2-106	35	243	銅錢	治平元宝	中世	1064年				北宋
3025	2-026	35	243	銅錢	熙寧元宝	中世	1068年				北宋
3040	2-029	26	243	銅錢	熙寧元宝？	中世	1068年				北宋
3001	2-004	29	243	銅錢	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3002	2-004	29	243	銅錢	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3003	2-006	26	243	銅錢	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3032	2-027	18	243	銅錢	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3038	2-028	23	243	銅錢	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3052	2-038	25	243	銅錢	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3054	2-038	25	243	銅錢	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3060	2-039	33	243	銅錢	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3079	2-048	21	243	銅錢	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3089	2-054	21	243	銅錢	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3107	2-109	33	243	銅錢	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3113	12E 20 R	60	243	銅錢	元豐通宝	中世	1078年				北宋
3117	2 15 長土	60	243	銅錢	元祐通宝	中世	1078年				北宋
3064	2-006	26	243	銅錢	元祐通宝	中世	1093年				北宋
3031	2-027	18	243	銅錢	元祐通宝	中世	1093年				北宋
3063	2-044	25	243	銅錢	元祐通宝	中世	1093年				北宋
3086	2-048	21	243	銅錢	元祐通宝	中世	1093年				北宋
3096	2-058	29	243	銅錢	元祐通宝	中世	1093年				北宋
3007	2-006	26	243	銅錢	元祐通宝？	中世	1093年				北宋
3021	2-025	26	243	銅錢	元祐通宝？	中世	1093年				北宋
3015	2-010	26	243	銅錢	紹聖元宝	中世	1094年				北宋
3033	2-027	18	243	銅錢	紹聖元宝	中世	1094年				北宋
3042	2-031	33	243	銅錢	紹聖元宝	中世	1094年				北宋
3058	2-038	25	243	銅錢	紹聖元宝	中世	1094年				北宋

S1: 菅谷石屋 SN: 正觀寺塔原 それ以前は小八木志賀戸

番号	遺構	回復	写真頁	種類	器形	時代	時期	層	幅	重量	備考
3110	2-109	33	243	銅錢	新聖通宝	中世	1094年				北宋
3017	2-012	35	243	銅錢	元符通寶	中世	1098年				北宋
3047	2-035	33	243	銅錢	聖宋元宝	中世	1101年				北宋
3082	2-048	21	243	銅錢	聖宋元宝	中世	1101年				北宋
3014	2-010	26	243	銅錢	聖宋元宝?	中世	1101年				北宋
3036	2-027	18	243	銅錢	政和通寶	中世	1111年				北宋
3061	2-039	33	243	銅錢	政和通寶	中世	1111年				北宋
3067	2-053	27	243	銅錢	大定通寶	中世	1178年				金
3011	2-067	22	244	銅錢	洪武通寶	中世	1368年				明
3028	2-027	18	244	銅錢	洪武通寶	中世	1368年				明
3037	2-028	23	244	銅錢	洪武通寶	中世	1368年				明
3048	2-038	25	244	銅錢	洪武通寶	中世	1368年				明
3053	2-038	25	244	銅錢	洪武通寶	中世	1368年				明
3059	2-039	33	244	銅錢	洪武通寶	中世	1368年				明
3064	2-044	25	244	銅錢	洪武通寶	中世	1368年				明
3091	2-054	21	244	銅錢	洪武通寶	中世	1368年				明
3100	2-106	35	244	銅錢	洪武通寶	中世	1368年				明
3116	12B19#	60	244	銅錢	永樂通寶	中世	1408年				明
3006	2-006	26	244	銅錢	永樂通寶	中世	1408年				明
3008	2-006	26	244	銅錢	永樂通寶	中世	1408年				明
3016	2-012	35	244	銅錢	永樂通寶	中世	1408年				明
3018	2-012	35	244	銅錢	永樂通寶	中世	1408年				明
3024	2-025	26	244	銅錢	永樂通寶	中世	1408年				明
3035	2-028	23	244	銅錢	永樂通寶	中世	1408年				明
3036	2-028	23	244	銅錢	永樂通寶	中世	1408年				明
3039	2-028	23	244	銅錢	永樂通寶	中世	1408年				明
3045	2-033	26	244	銅錢	永樂通寶	中世	1408年				明
3057	2-038	25	244	銅錢	永樂通寶	中世	1408年				明
3068	2-045	30	244	銅錢	永樂通寶	中世	1408年				明
3098	2-064	16	244	銅錢	永樂通寶	中世	1408年				明
3103	2-106	35	244	銅錢	永樂通寶	中世	1408年				明
3105	2-106	35	244	銅錢	永樂通寶	中世	1408年				明
3108	2-109	33	244	銅錢	永樂通寶	中世	1408年				明
3055	2-038	25	244	銅錢	宣德通寶	中世	1433年				明
3114	12E20#	60	243	銅錢	不明元宝?	中世	?				不明
3027	2-026	35	243	銅錢	不明元宝?	中世	?				北宋?
3069	2-045	30	243	銅錢	不明元宝?	中世	?				北宋?
3084	2-048	21	243	銅錢	不明元宝?	中世	?				北宋?
3073	2-045	30	243	銅錢	錢模不明	中世	?				不明
3076	2-046	28	243	銅錢	錢模不明	中世	?				不明
3077	2-046	28	243	銅錢	錢模不明	中世	?				不明
3092	2-054	21	243	銅錢	錢模不明	中世	?				不明
3118	2区出土	59	243	銅錢	十文?	明?	19.20c				円孔
4001	2-004	244	人骨	大脛骨など数片		中世	15c				成人
4003	2-006	244	人骨	微曲骨片10枚		中世	15c				成人
4005	2-007	244	人骨	上枝骨片10枚		中世	15c				成人
4008	2-014	245	人骨	肱骨片数片		中世	15c				成人
4009	2-017	245	人骨	上枝骨片など軸骨片数片		中世	15c				成人
4010	2-025	245	人骨	肱骨片数片		中世	15c				成人
4012	2-026	245	人骨	大脛骨片など数10片		中世	15c				成人
4014	2-027	245	人骨	橈骨片数10片		中世	15c				成人
4016	2-029	245	人骨	小脣骨片		中世	15c				成人
4018	2-030	245	人骨	上枝骨片数10片		中世	15c				成人
4019	2-031	245	人骨	大脳骨片など脛骨片		中世	15c				成人
4021	2-032	246	人骨	股骨骨片数片		中世	15c				成人
4024	2-038	246	人骨	大脳骨片? 2片		中世	15c				成人
4026	2-039	246	人骨	股骨骨片10片		中世	15c				成人
4028	2-041	246	人骨	股骨骨片10片		中世	15c				成人
4031	2-046	246	人骨	大脳骨片など数10片		中世	15c				成人
4032	2-048	246	人骨	股骨骨片数片		中世	15c				成人
4034	2-053	247	人骨	股骨骨片		中世	15c				成人
4036	2-054	247	人骨	肋骨片+股骨片10枚片		中世	15c				成人
4042	2-109	247	人骨	股骨骨片		中世	15c				成人
4076	3-002	口輪4	人骨?	骨片	不明?		?				
4023	2-033	246	人齒			中世	15c				思春期～青年期 小柄
4043	2-109	247	人齒			中世	15c				青年期 小柄
4011	2-025	245	人齒			中世	15c				壯年期
4040	2-058	247	人齒			中世	15c				壯年期 大歯過度使用
4025	2-039	246	人齒			中世	15c				壯年期 大歯過度使用
4027	2-039	246	人齒	女か		中世	15c				壯年期 前常咬耗
4038	2-055	247	人齒	女		中世	15c				壯年期 大歯過度使用
4004	2-006	244	人齒	女		中世	15c				壯年期
4017	2-029	245	人齒	女		中世	15c				壯年期
4029	2-041	246	人齒	女		中世	15c				壯年期 黄齶咬耗
4007	2-012	244	人齒	女		中世	15c				壯年期 超小齶
4033	2-048	247	人齒	女		中世	15c				壯年期～熟年期前半 黃齶咬耗
4006	2-007	244	人齒	女		中世	15c				壯年後半～熟年期前半

SI : 番谷石碑 SN : 正義の西原 それ以外は小八木志賀印

第5章 資 料

番号	遺構	図頁	写真頁	種類	器 形	時代	時期	縹	横	重量	備考
4013 2-026		245	人齒	男	中世	15c					壮年期
4002 2-004		244	人齒	男	中世	15c					壮年～熟年期
4029 2-031		245	人齒	不明	中世	15c					青年期？
4030 2-045		246	人齒	不明	中世	15c					青年～壮年期
4041 2-106		247	人齒	不明	中世	15c					青年期後半～壮年期
4022 2-032		246	人齒	不明	中世	15c					壮年期
4033 2-053		247	人齒	不明	中世	15c					壮年期？ 異常咬耗
4015 2-027		245	人齒	不明	中世	15c					壮年期？
4037 2-054		247	人齒	不明	中世	15c					壮年～熟年期前半 異常咬耗
4039 2-058		247	齒肉	角幹部	中世	15c					
4044 0-001	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						成牛
4045 0-001	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						老牛
4046 0-001	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						成牛
4047 0-001	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						成牛
4048 0-001	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						成牛
4049 0-001	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						成牛
4050 0-001	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						成牛
4051 0-001	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						成牛
4052 0-001	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						成牛
4053 0-001	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						老牛
4054 0-001	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						成牛
4055 0-001	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						成牛
4056 0-001	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						成牛
4057 0-001	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						成牛
4059 0-001	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						若い成牛
4061 0-002	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						若い成牛
4062 0-002	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						成牛
4063 0-002	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						成牛
4064 0-005	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						成牛
4065 0-005	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						若い成牛
4066 0-006	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						若い成牛
4067 0-008	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						若い成牛
4069 14K-31 E	□繪 4 猛齒		牛	古墳	7 c						成牛
4087 SI-Ae-B下水田	248	熊足跡	牛	古代	12c						
4073 2-108	□繪 4 猛齒		猪	不明	?						2か月齢
4072 2-105	□繪 4 猛齒		鹿?	猪?	不明	?					焼骨
4073 2-105	□繪 4 猛齒		鹿?	猪?	不明	?					焼骨
4053 0-001	□繪 4 猛齒		馬	古墳	7 c						社飼馬
4060 0-001	□繪 4 猛齒		馬	古墳	7 c						社飼馬
4068 14K-31 E	□繪 4 猛齒		馬	古墳	7 c						幼駒馬
4070 2-092	□繪 4 猛齒		馬	不明	?						
4071 2-092	□繪 4 猛齒		馬	不明	?						社飼馬
4086 SI 2 通路	248	猛齒	馬	中世							5歳馬 在来馬
4062 0-001	□繪 4 猛齒		不明	古墳	7 c						
4058 0-001	□繪 4 猛骨		牛?	馬?	古墳	7 c					
4054 0-001	□繪 4 猛骨		不明	古墳	7 c						
4074 2-105	□繪 4 猛骨		不明	不明	?						焼骨
4077 2-001	□繪 4 骨製品		櫛	近世	18c						
4084 0-025	52	248	木器	櫛	近世	18c ?	65.0	9.4			6個体緊ぎ 最大長のもの
4081 6-001	49	248	木製品	角材	近世	18c	41.8	16.0			
4080 6-001	49	248	木製品	板材	近世	18c	53.0	11.3			
4083 6-001	49	248	木製品	櫛	近世	18c	46.3	33.7			くり貫き
4082 2-091	44	248	木器	釣瓢	中世	14c ?	20.7	20.7			原山1.0
4085 1-007	135	248	木製品	机	弥生	2 c	7.2	2.6			遺構報告済み
4079 1-007	135	248	木製品	残片	弥生	2 c	17.9	5.2			遺構報告済み
4078 0-007	54	248	木製品	机	不明	?	24.0	4.8			
4088 SN02	248	醸化櫛子		近世							エゴノキ櫛子
4089 6区試掘	248	醸化櫛子		古代?							モモ核

SI：音谷石厚 SN：正観寺西原 それ以外は小八木志賀戸

第6章 写 真

写真資料の掲載内容

- 1 遺構写真は全撮影カット、遺物写真は報告遺物全点を掲載した。大部分の遺物写真は次頁より基本的に番号順に示した。ただし銅鏡は錢種別である。また陶片と臘歯は巻頭口絵とした。
- 2 遺構写真は口絵に一部を印刷掲載したが、大多数は付録のCD-ROMに収録した。遺構番号及び全体図からの検索及び拡大も可能である。使用方法は、下記を参照されたい。なお弥生時代を含める重要な遺物の写真も入っている。

遺構写真CD-ROM使用方法

付録CD-ROMには、全遺構と重要遺物写真が、Adobe(R) Acrobat形式 (PDFファイル) で収録されている。PDFファイルはAdobe Acrobat(R) Readerで閲覧することができる。本CD-ROMには、Adobe Acrobat(R) Reader 4.0が収録されているので、使用コンピュータにインストールして利用できる (既にインストール済みの場合は必要はない)。また、Acrobat Reader 3.0では正常に表示されない場合があるので、Acrobat Reader 4.0をインストールすることを奨める。以下、Acrobat Readerのインストール方法と使用法を示すので、参考にされたい。

1. Acrobat Readerインストール方法

【Windows版 Acrobat Reader 4.0のインストール】

Windows版 Acrobat Reader 4.0のインストールに必要なシステム

- Intel i486およびPentiumまたは100%互換のプロセッサを搭載したパーソナルコンピュータ
- Microsoft Windows95、Windows98、またはWindows NT 4.0 Service Pack 3以降
- Windows95及びWindows98では、16MB以上のRAM - Windows NTでは、32MB以上のRAM - 15MB以上のハードディスク空き容量

Windows版 Acrobat Reader 4.0のインストールとアンインストール

Acrobat Reader 4.0をインストールするには、次の手順による。

- [スタート] メニューから「アシスタント」を起動して、Acrobat Reader 3.Xをアンインストールする。
- 15MB以上のハードディスク空き容量があることを確認する。 - Acrobat Reader 4.0をインストールする。

インストールは次のファイルにあるAR40JPN.EXEという自動解凍プログラムを実行する。

小八木志郎貝戸遺跡群2／ACROBAT／AR40JPN.EXE (アイコンをダブルクリックすると自動的にインストーラーが起動するので、指示に従ってインストールを実行する。)

注意: Acrobat Reader 4.0をインストールしてからAcrobat 3.XまたはAcrobat Reader 3.Xをアンインストールした場合は、Acrobat Reader 4.0をインストールし直さないと正常に動作しない。

Acrobat Reader 4.0のアンインストール

Acrobat Reader 4.0は、[スタート] メニューからAcrobat Reader 4.0アシスタントを起動して削除できる。Acrobat 4.0とAcrobat Reader 4.0はファイル名共用しているので、Acrobat 4.0をアンインストールすると、Acrobat Reader 4.0も自動的にアンインストールされる。

【Macintosh版 Acrobat Reader 4.0のインストール】

Macintosh版 Acrobat Reader 4.0のインストールに必要なシステム

- Apple Power Macintosh33MHzビューティー - Apple墨字Talk7.3.5以降 - 4.5MB以上のアプリケーションメモリ (6.5MB 推奨)
- 15MB以上のハードディスク空き容量

Macintosh版 Acrobat Reader 4.0のインストール

Acrobat Reader 4.0をインストールするには、次の手順による。

- 必要に応じてAcrobat Reader 3.Xを削除する。
- Acrobat Reader 4.0のインストールに必要な15MB以上のハードディスク空き容量があることを確認する。

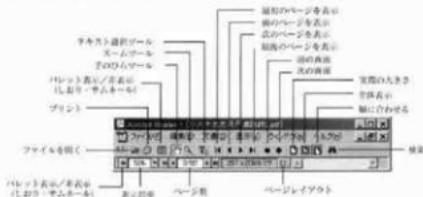
小八木志郎貝戸遺跡群2／Acrobat Reader 4.0フォルダにあるInstallをダブルクリックする。

2. Acrobat Reader 4.0の使用法

Acrobat Readerの使用法はアイコンの割り当てを図示したので、それを参考にされたい。

リンクボタンについて

挿入する文字にはリンクが設定されている。リンクの部分は赤色設定されており、全道構配図上の道構名（赤文字）からは各道構の持団へ、各道構持団上の道構番号（赤文字）からは道構写真へリンクしている。また、各道構持団上の道構タイトル（青文字）からは各道構写真の先頭写真にリンクしている。おとりと合わせて利用されたい。





1001



1002



1003



1004 (上)



1005



1004 (下)



1006



1007



1008



1009



1010



1011

1012

1013



1014



1015



1016



1017



1018



1019



1020



1021



1022



1023



1024



1028



1029



1030



1031



1032



1033



1025



1026



1027



1037



1042



1041



1044



1043



1036



1040



1039



1038



1045



1047



1046



1051



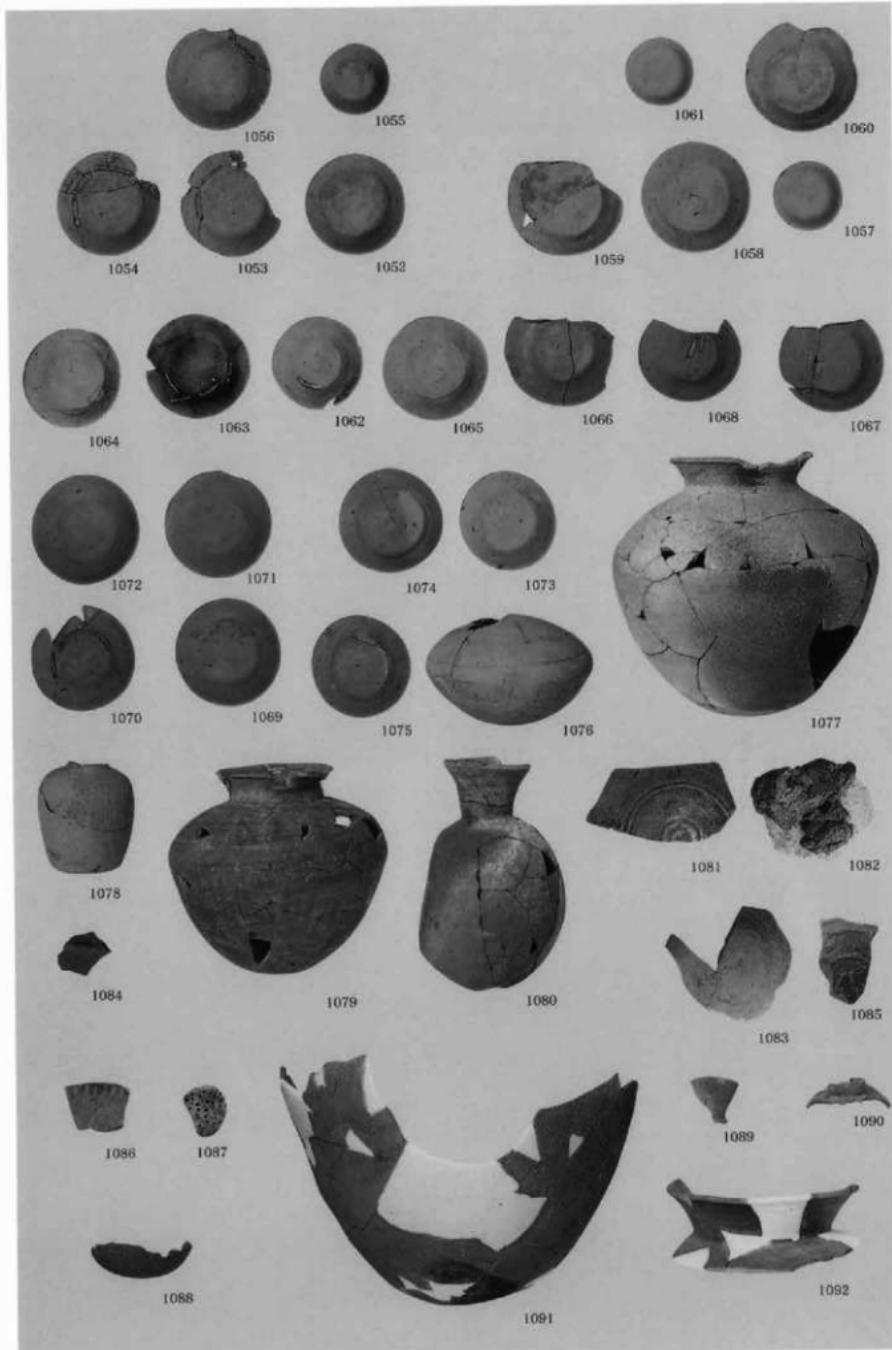
1050

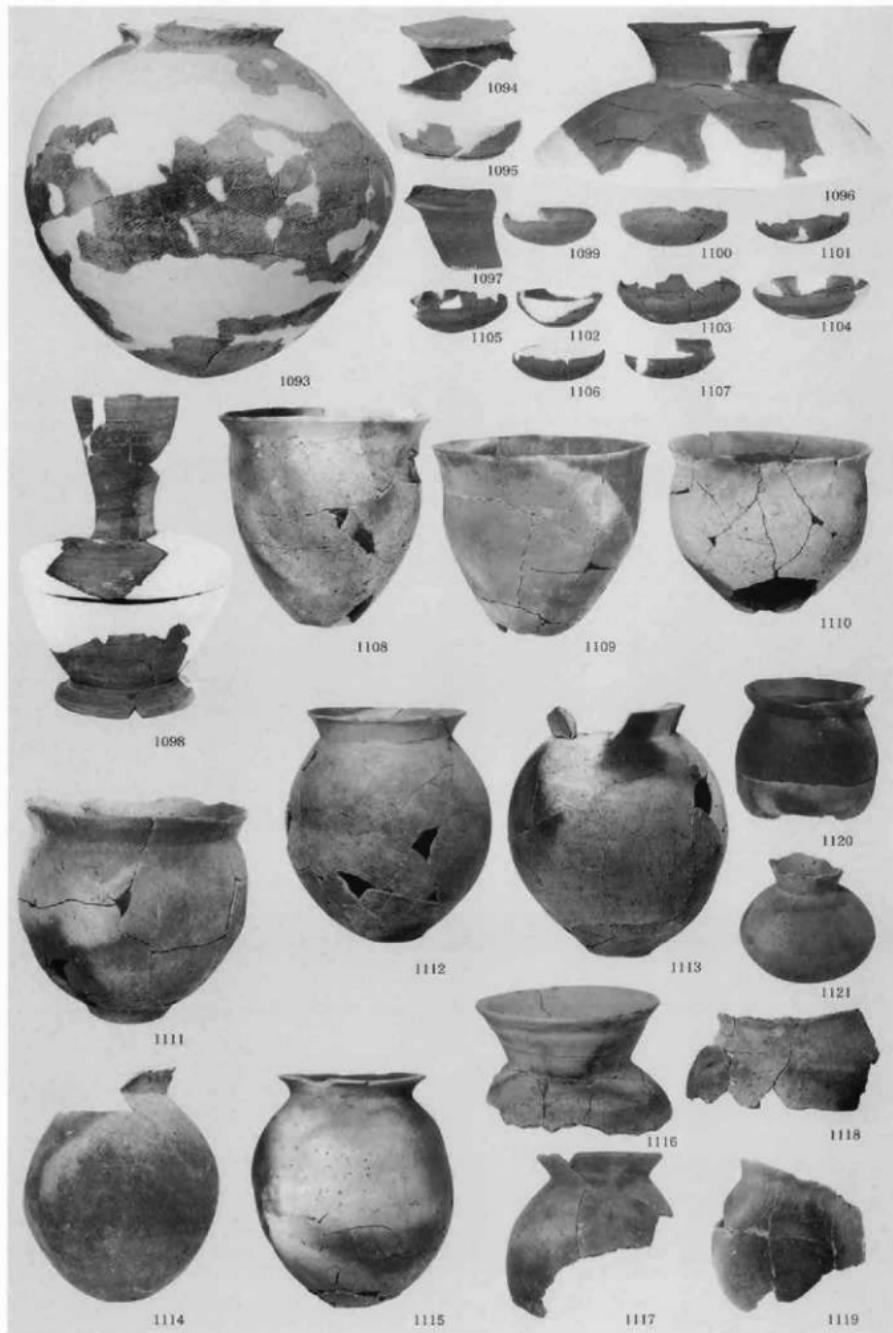


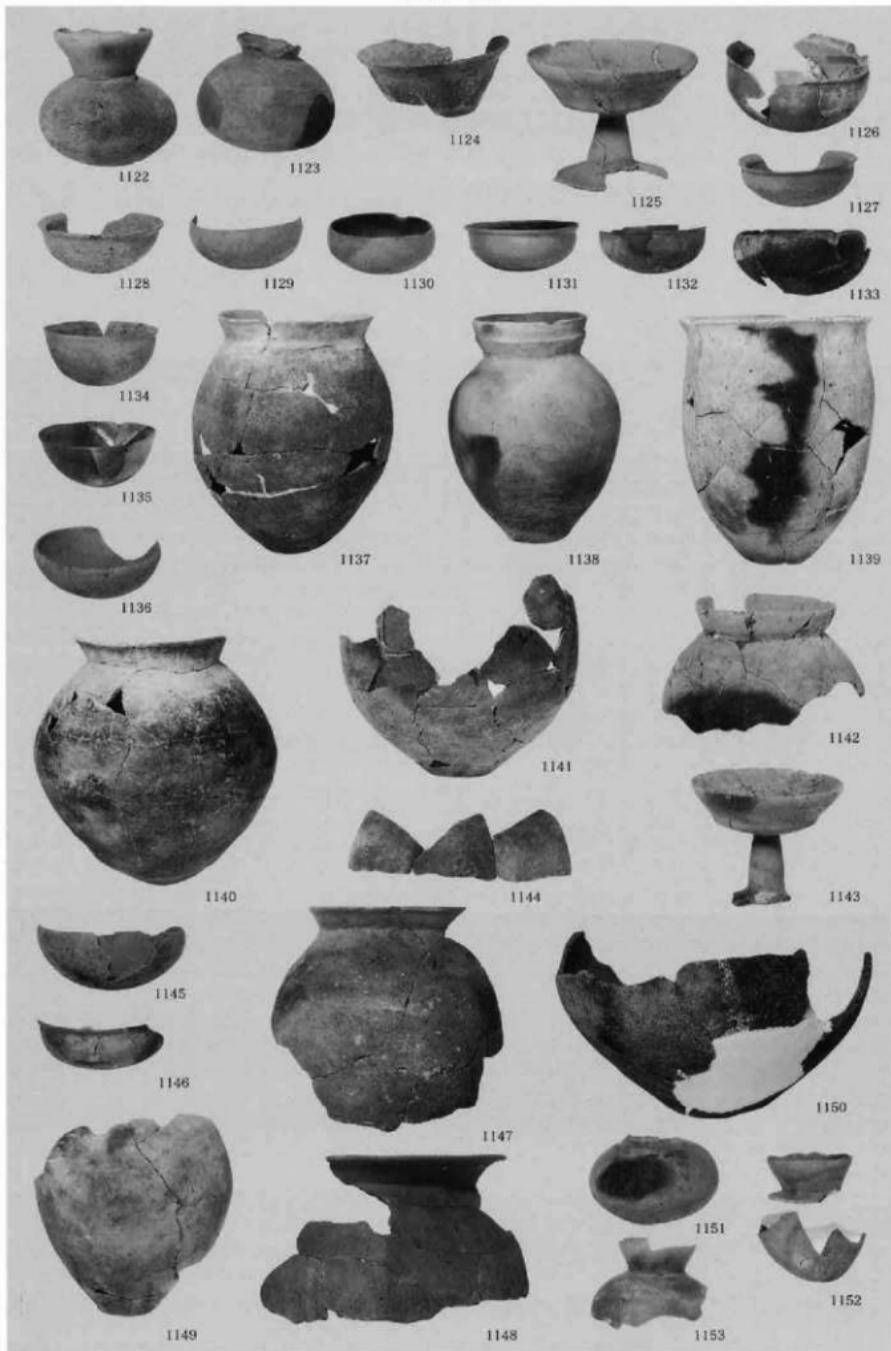
1049

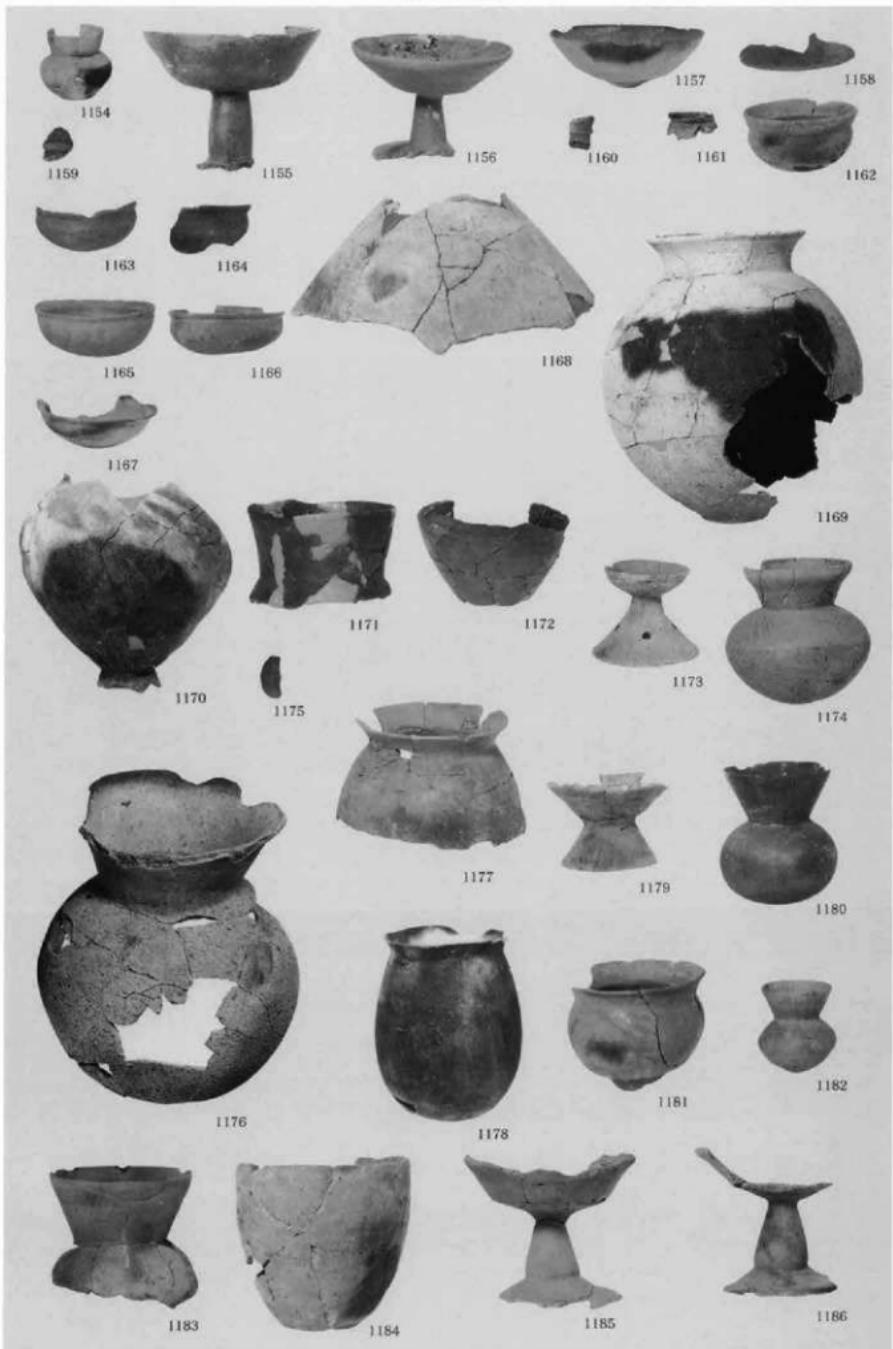


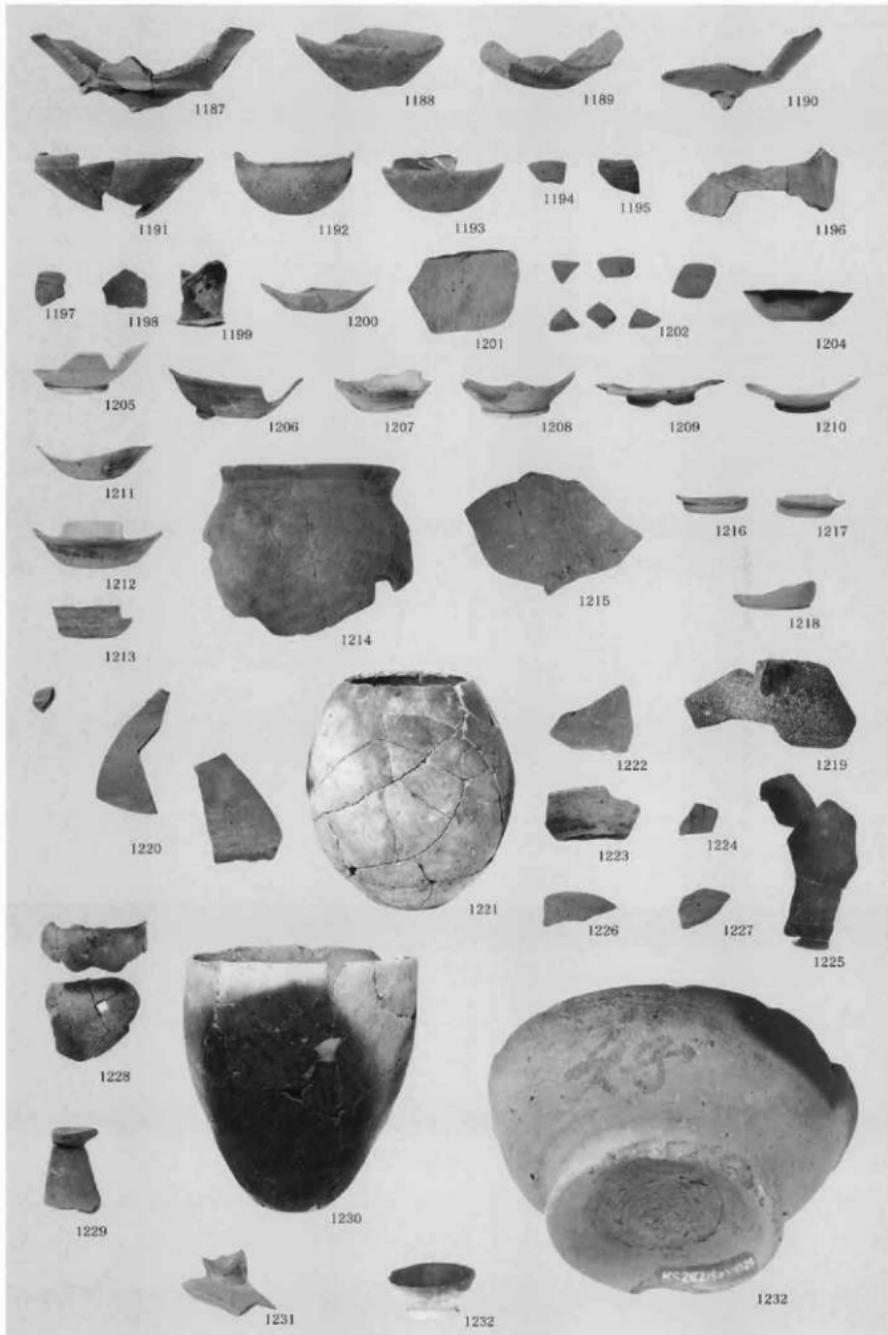
1048

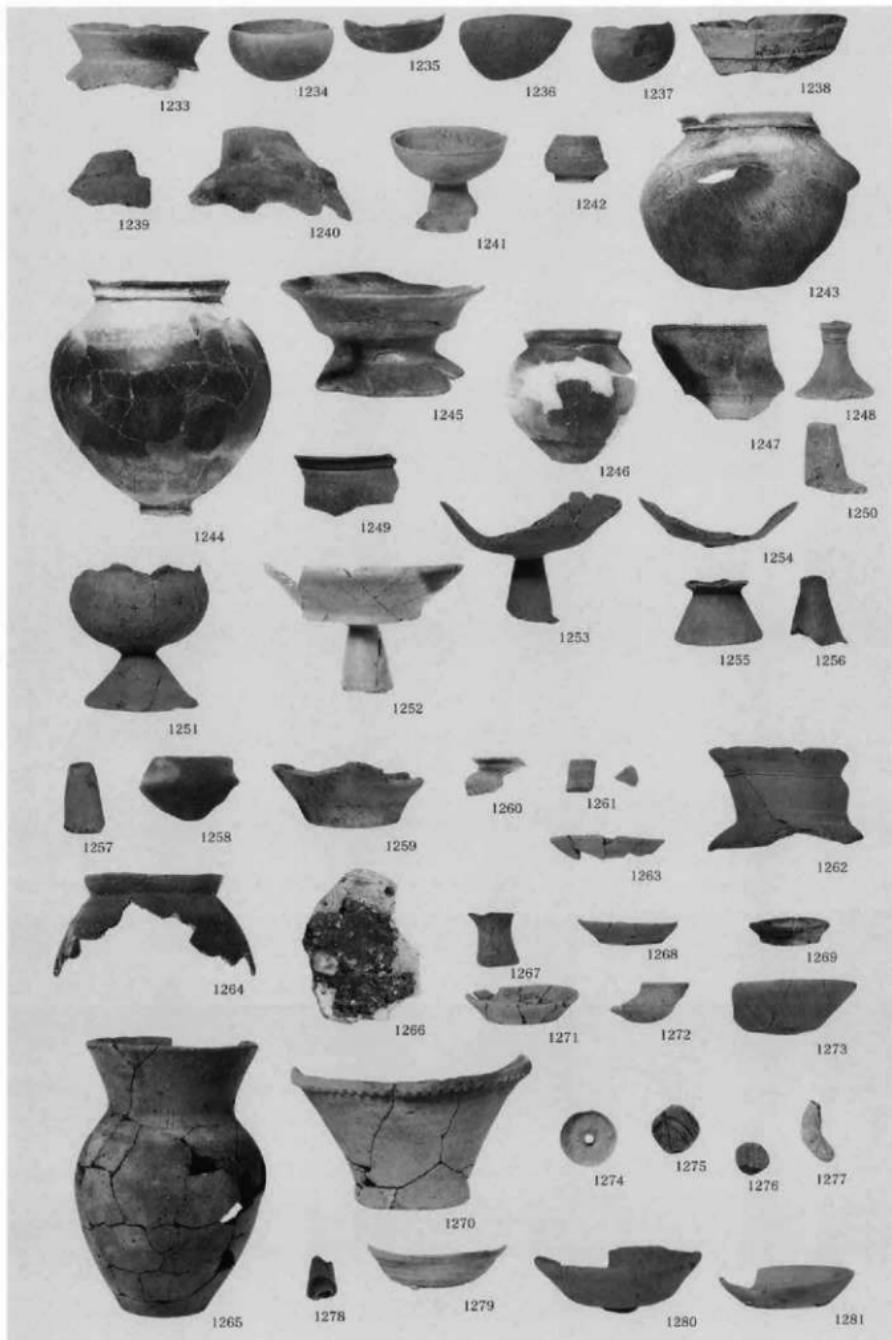


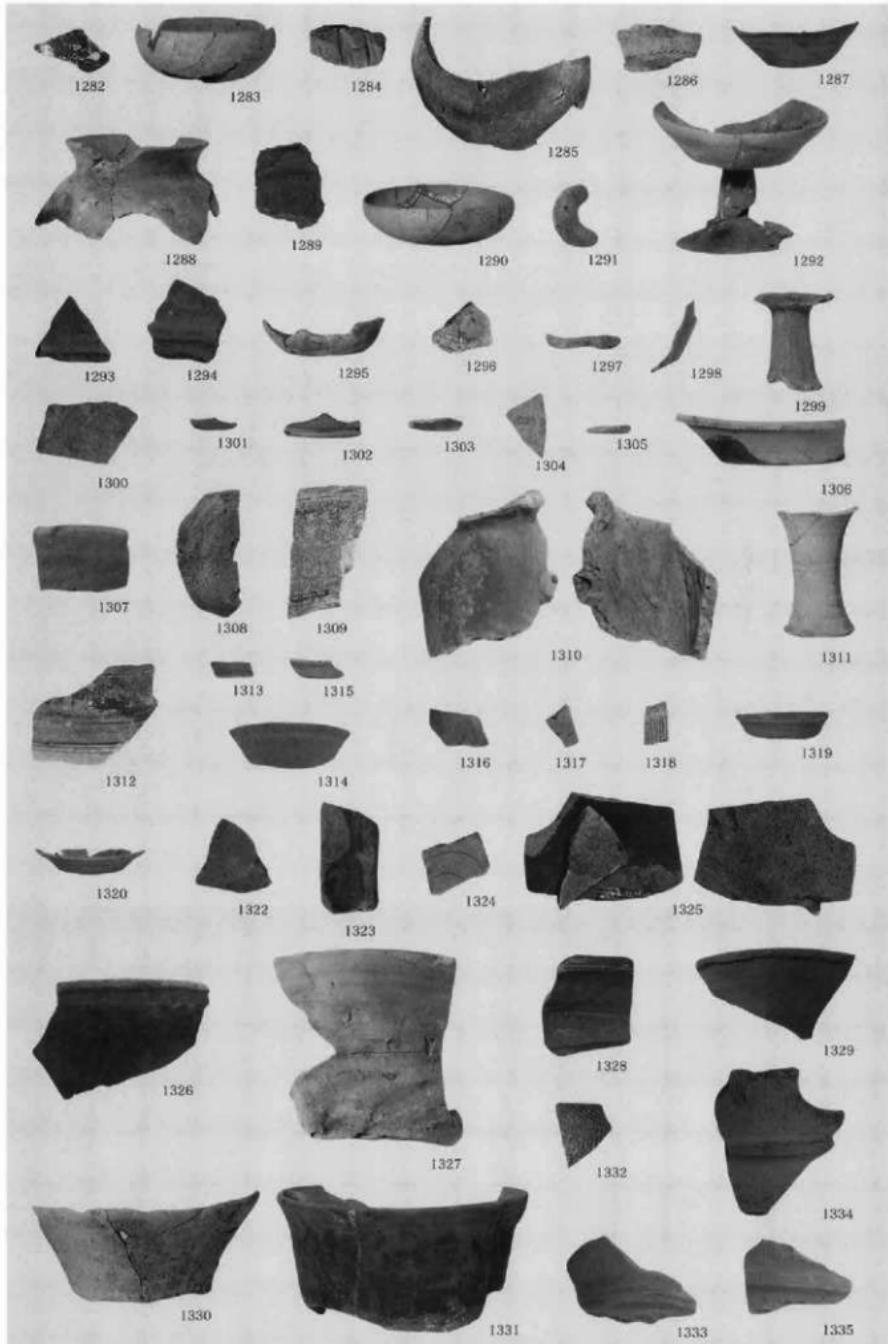


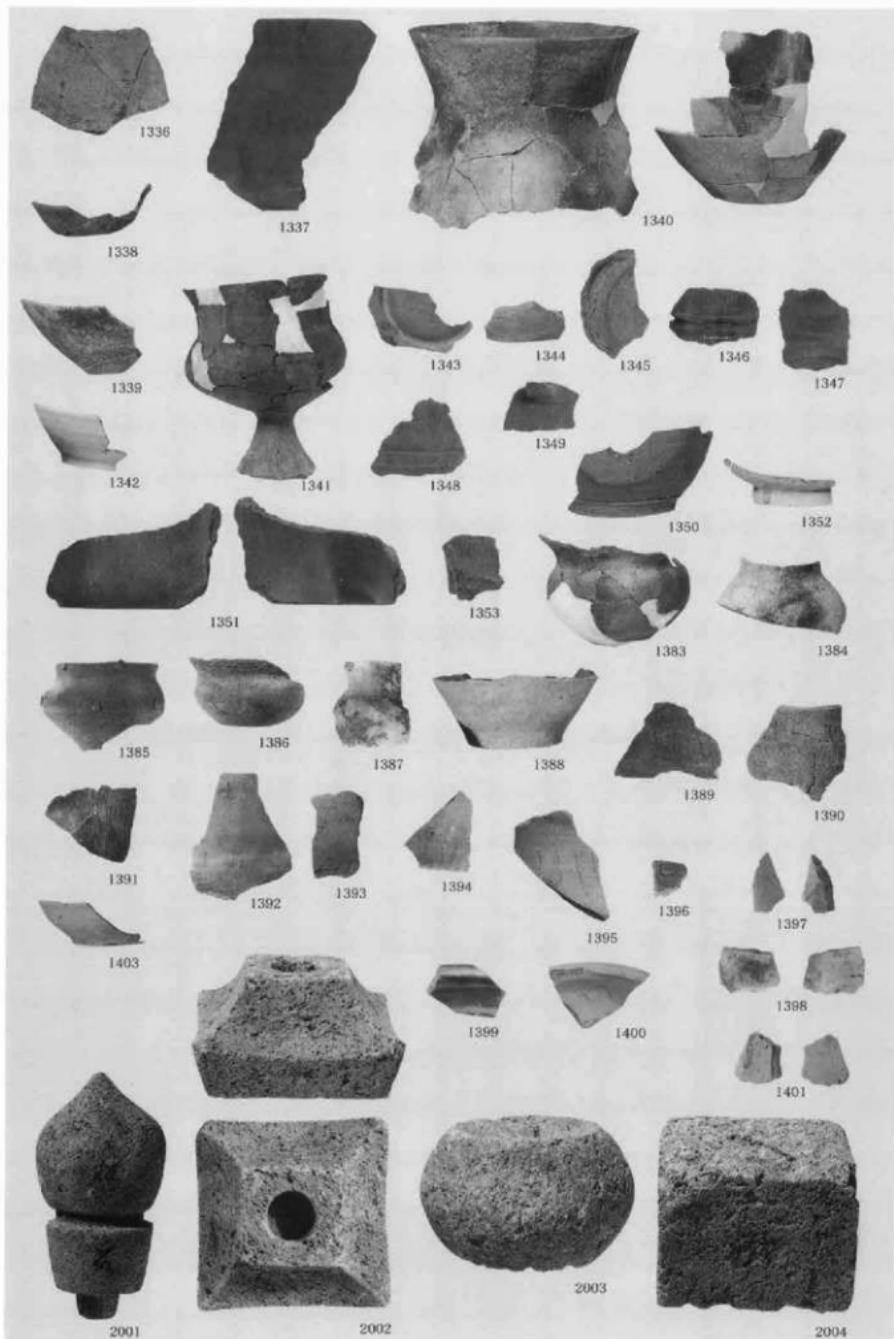


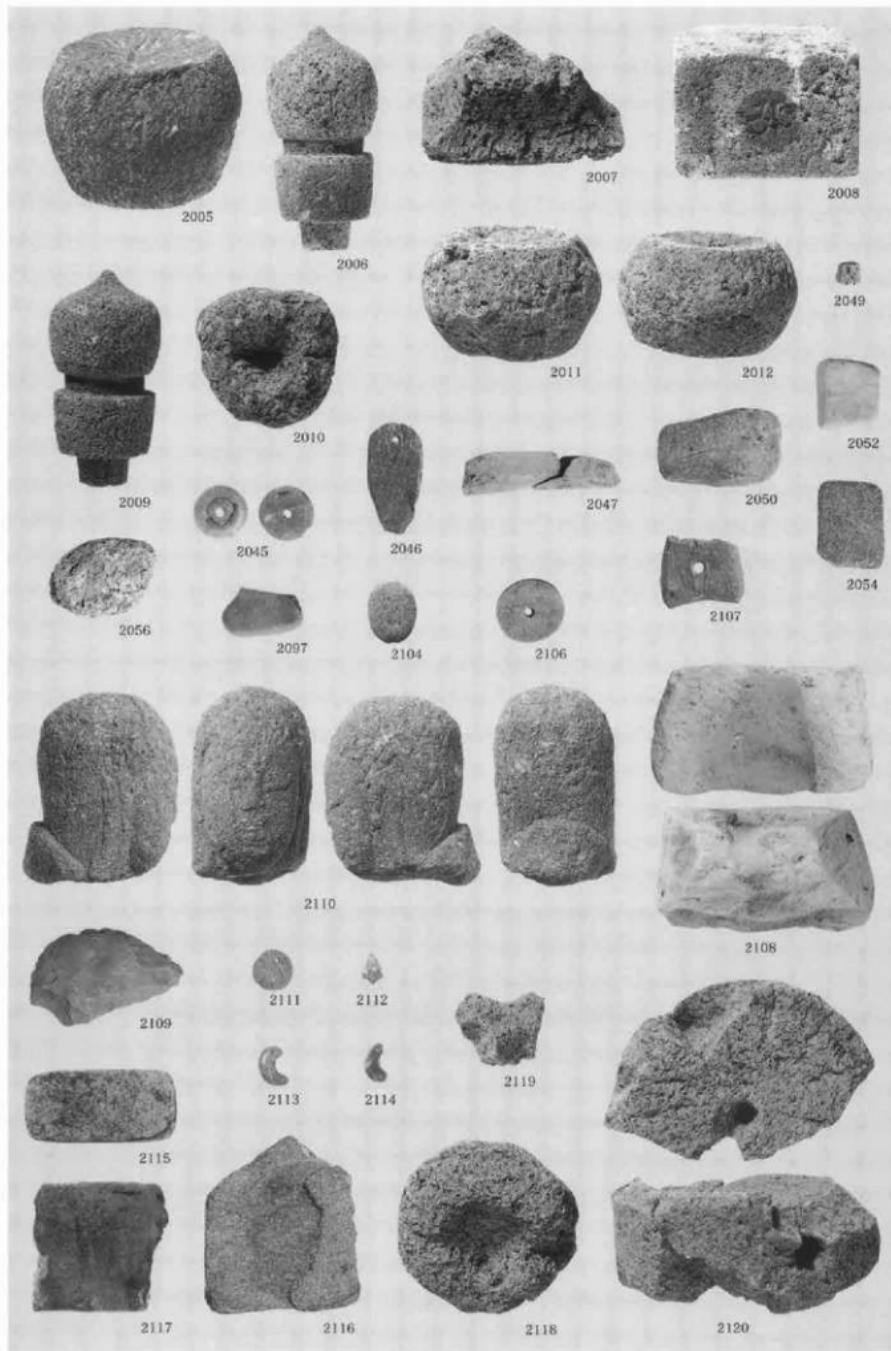


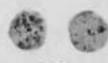












2121



2122



2123



2124



2125

唐錢



3044



3046



3051



3081



3083



3088



3094



3097



3099



3127



3049



3009



3034



3115



3043



3071



3102



3013



3104



3067



3093



3020



3041



3023



3075



3010



3005



3022



3056



3074



3111



3012



3065



3072



3070



3085

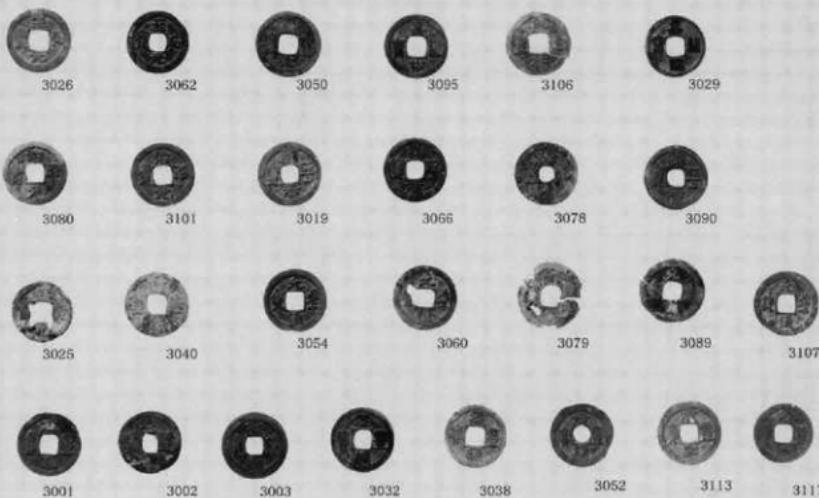


3112



3109

銅錢
北宋錢



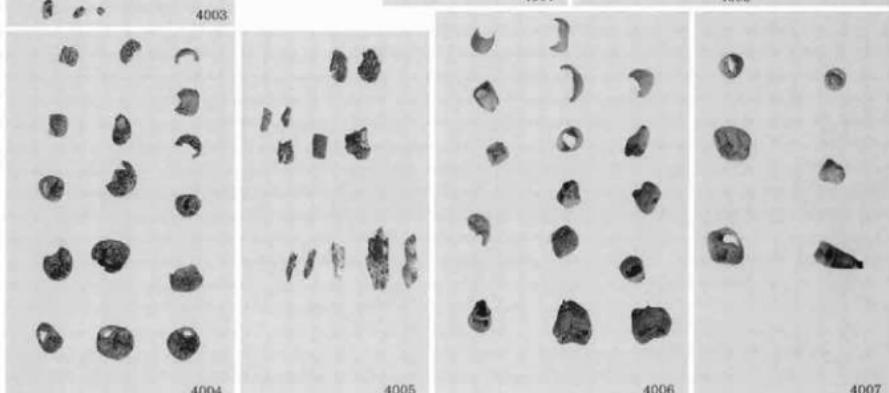
北宋錢



不明錢



明錢



4008~4020



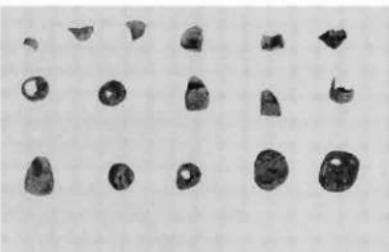
4008



4009



4010



4011



4012



4016



4014



4013



4015



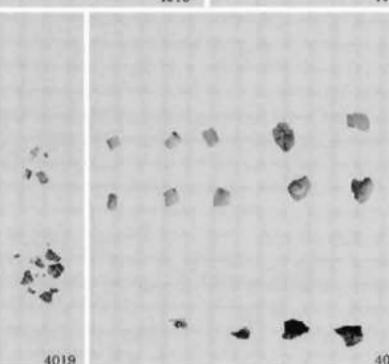
4017



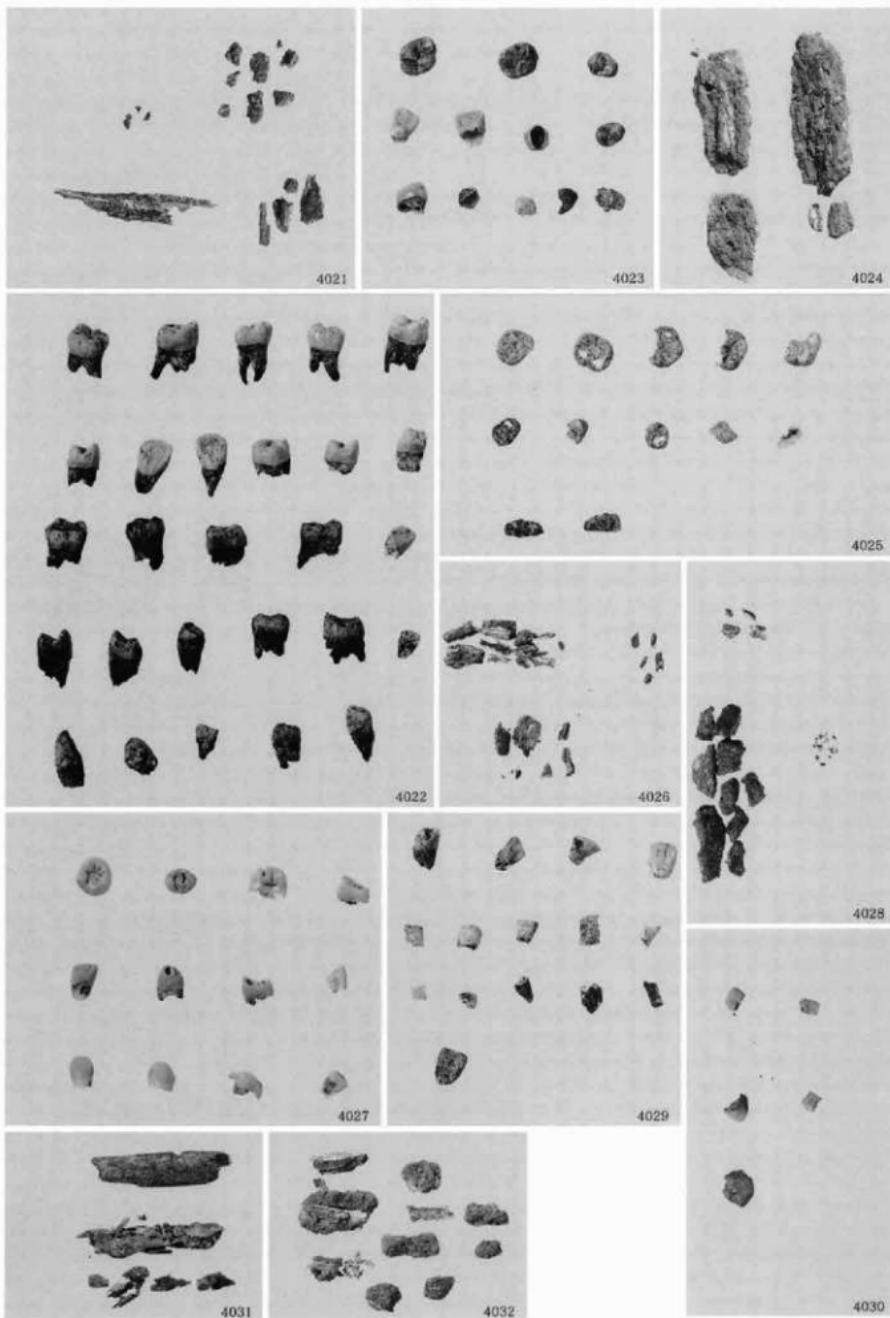
4018

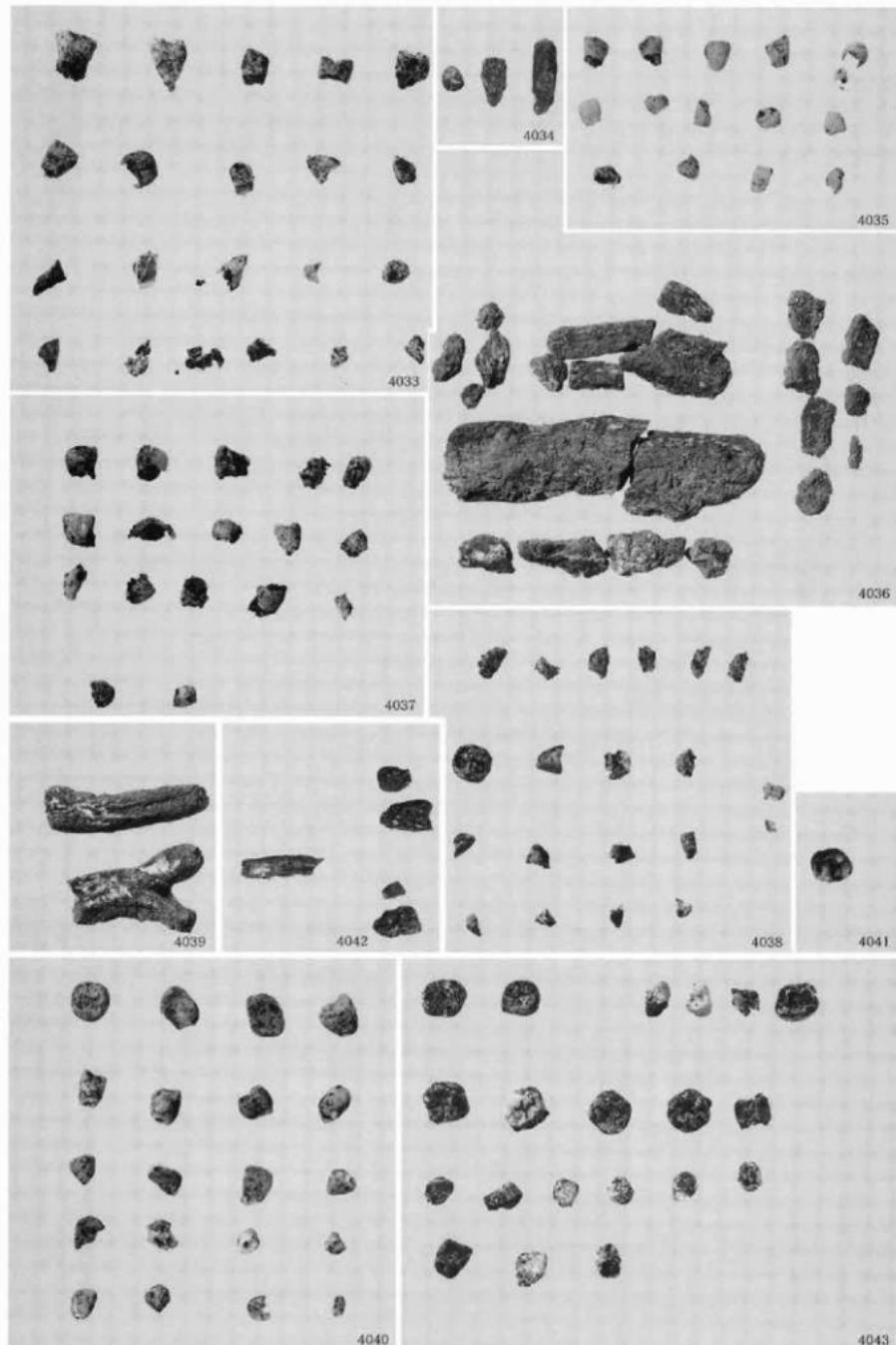


4019

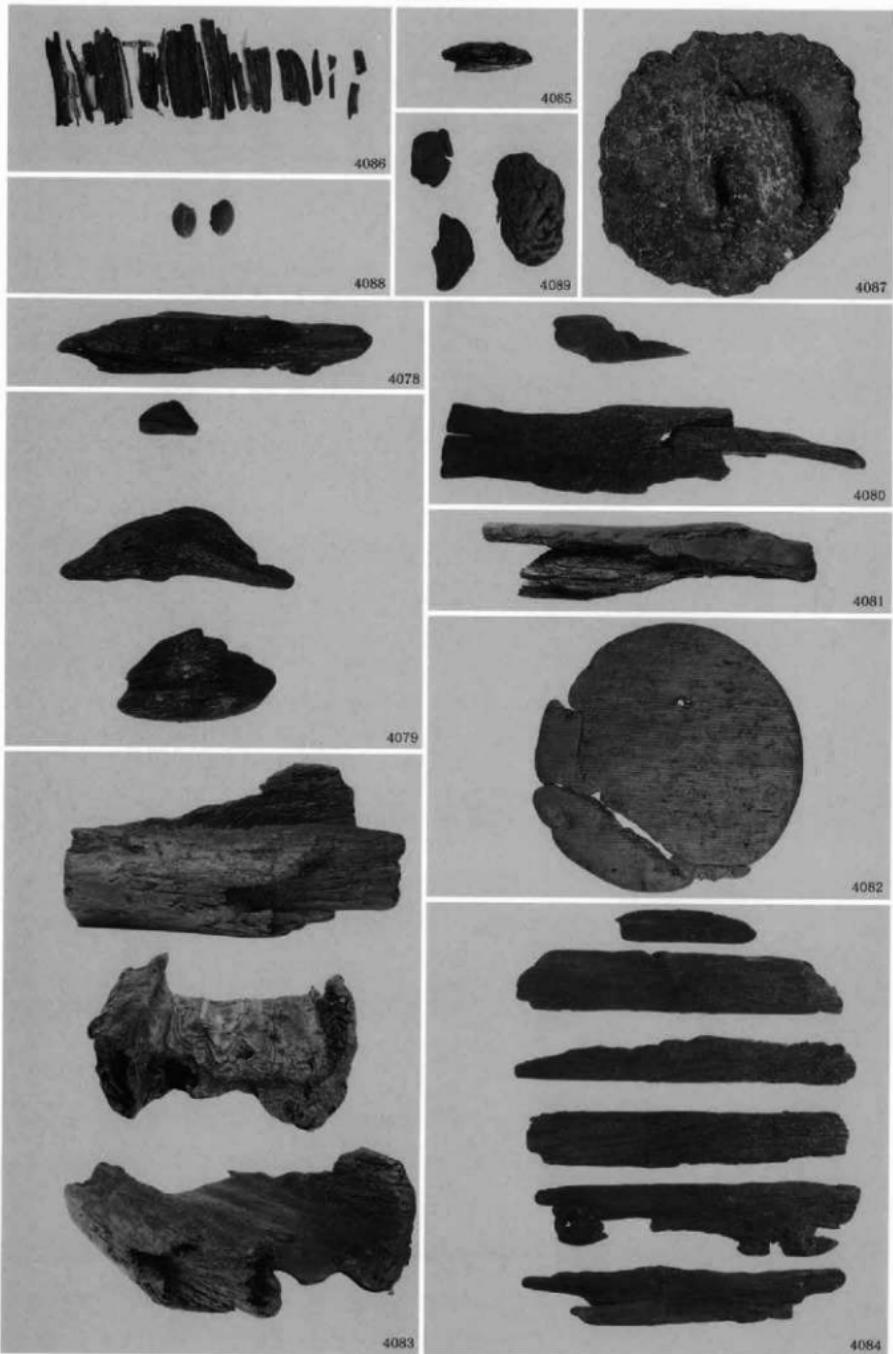


4020





4078~4089



側群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告第272集

小八木志志貝戸遺跡群 2

小八木志志貝戸遺跡・正觀寺西原遺跡・菅谷石塚遺跡
主要地方道高崎渋川線改築(改良)工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第3集

2001年1月31日 印刷
2001年1月31日 発行

発行／編集 側群馬県埋蔵文化財調査事業団
群馬県勢多郡北橘村大字下箱田784-2
電話 0279-52-2511 (代表)

印刷／朝日印刷工業株式会社

報告書抄録

フリガナ	こやぎしきいどいせきぐん2
書名	小八木志志貝戸遺跡群2
副書名	主要地方道高崎渋川線改築(改良)工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
巻次	第3集
シリーズ名	(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告
シリーズ番号	第272集
編著者名	坂井 隆 宮崎重雄 酒井清治 入沢雪絵 深澤敦仁
編集機関	(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
所在地	〒370-8555 群馬県勢多郡北橘村下箱田784-2 Tel. 0279-52-2511
発行年月日	2001年1月31日

フリガナ 所収遺跡名	フリガナ 所在地	コード		北緯 °°'	東經 °°'	調査期間	調査面積 m ²	調査原因
		市町村	遺跡番号					
小八木志志貝戸	高崎市小八木町	102024		362145	1390045	19970626～ 19991222	10,320	道路建設
正観寺西原	高崎市正観寺町	102024		362157	1390049	19970401～ 19970709 19980317～ 19980331	5,760	道路建設
菅谷石塚	群馬郡馬鹿谷	103241		362202	1390049	19961201～ 19970331	3,360	道路建設

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
小八木志志貝戸	墓 祭祀	中世	土葬墓石塔墓29	人骨・五輪塔	女性墓域
		古墳時代後期	環濠祭祀遺構	須恵器大甕 13	直径30m円形 灌漑水源
		古墳時代中期	特殊井戸	須恵器瓶・牛馬齒	
	集落 交通 田畠	古墳時代前中期	遺物集中	石製模造品・土師器	
		中世	堅穴住居 16	土師器	
		古代	幹線道路遺構		「あづま道」
正観寺西原	田畠	古代	水田		浅間 As-B 下
菅谷石塚	交通 田畠	古代	幹線道路遺構		後期東山道
		古代	水田		浅間 As-B 下
		古墳時代中後期	水田状遺構		株名 Hr-FA 下・浅間 As-C 混土下